

2024（令和6）年度 事業報告書

社会福祉法人 全国手話研修センター

社会福祉法人 全国手話研修センター
2024（令和6）年度 事業報告
目 次

I. 2024（令和6）年度 事業報告

第1部 総括事業報告

第1章 福祉事業の総括	1
第2章 公益事業の総括	2
第3章 障害福祉サービスの総括	2
第4章 社会貢献事業の総括	2
第5章 法人事業基盤の確立の総括	3

第2部 福祉事業報告

第1章 各種研修事業	4
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第2章 人材養成事業	4
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第3章 若年層の手話通訳者養成モデル事業	6
第4章 手話普及等関連事業	6
第1節 第21回京都さがの手話まつり	
第2節 さがの映像祭	
第3節 視察研修等事業	
第4節 講師派遣	
第5節 インターネット手話学習サイト「Let's 手話! forキッズ」普及	
第6節 出版事業	
第7節 手話奉仕員養成テキスト動画視聴システムの普及	
第5章 手話通訳者養成テキスト開発事業	7
第6章 手話言語研究所	8
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第3節 助成事業	

第3部 公益事業報告

第1章 全国手話検定試験事業	12
第1節 第19回全国手話検定試験の実施	
第2章 コミュニティ嵯峨野施設管理	13
第1節 施設事業との連携及び大規模修繕	
第2節 ギャラリーの活用	

第4部 障害福祉サービス事業報告

第1章 就労支援センター利用者の状況	15
第2章 就労支援センター事業内容	15
第1節 法人からの委託事業	
第2節 自主事業	
第3章 障害者指定特定相談支援事業所とも	16
第5部 社会貢献事業報告	
第1章 生活困窮者自立相談支援事業	17
第6部 法人事業基盤の確立	
第1章 法人事業推進体制の確立	20
第1節 就業規則・諸規則の見直し、整備	
第2節 法人事業のPR強化	
第3節 パソコン・ネットワークの維持管理	
第4節 その他	
第2章 公的助成金・寄付金の確保	18
第3章 備品・機器の整備と運用	19
第4章 職員の資質向上 と健康管理	19
第1節 職員の資質と知識の向上	
第2節 職員の健康管理	
第5章 全国手話研修センター後援会事務の受託	20
第1節 会員関係事務	
第2節 後援会の機関会議開催	
第3節 広報	
第4節 手話総合資料室運営資金等への寄付金贈呈	
第6章 手話資料保存公開事業	20
Ⅱ. 2024（令和6）年度 事業報告 付属明細書	
人材養成事業	23
手話言語研究所	35
全国手話検定試験事業	41
障害福祉サービス事業	49
手話総合資料室事業	53
全国手話研修センター組織図	55

2024（令和6）年度 事業報告

第1部 総括事業報告

はじめに

2024（令和6）年度は、コロナ禍前の実績を回復するため、関係団体・関係者のご協力を得て積極的な事業展開を図りました。

事業面では「若年層の手話通訳者養成モデル事業」の実施地域の拡大、『全面改訂版 手話奉仕員養成テキスト 手話を学ぼう 手話で話そう』の動画視聴システムの普及、「全国手話検定試験」受験者数の回復、4年ぶりとなる「さがの手話まつり」の開催など、法人理念・行動指針に基づいて様々な事業に取り組みました。また、集合研修とWEB・オンライン研修を効果的に組み合わせて研修参加の自由度を高めました。

事業基盤の確立に向けては、4拠点のすべてで収支差額がプラスとなり、はじめて積金を計上することができました。また、法人全体のサービス活動収益（売上）は2022年度以来3年続けて増加し、2024年度は手話検定試験の好調、出版事業や印税収入の増加などにより4億360万円と4億円を超えました。このように財務状況は安定性が増し、資金的に将来の備えとして4000万円を積み立てることができました。

第1章 福祉事業の総括

- 1 2018（平成30）年度に開始した「若年層の手話通訳者養成モデル事業」は6年が経過し、実施地域を8地域へと拡大しました。また、2024（令和6）度は前年度受講生を含めて16人が手話通訳者全国統一試験に合格者しました。今後の課題は、2026年度から予定されている都道府県、政令市への事業移管に備えることです。
- 2 手話奉仕員、手話通訳者の養成を担当する指導者の資質向上を図る研修講座を実施しました。手話奉仕員養成講師連続講座は、改訂手話奉仕員養成テキストの発行に伴い3か所で開催しました。また、手話通訳者養成講師連続講座はWEBと集合を組み合わせで開催しました。
講師リーダー養成研修事業は、9ブロック中8ブロックで集合研修（昨年より1ブロック増）、1ブロックでオンライン研修（昨年より1ブロック減）を実施し、講師の指導力向上を図るための学びを深めました。
- 3 手話通訳者全国統一試験は、全国51団体で実施され、受験者1,852名（2023年度1,690名）となりました。受験者数は2019年度と同程度まで回復し、合格率は17.98%（2023年度15.15%）と若干向上しました。引き続き全都道府県での実施を目指します。
- 4 手話の普及については、4年ぶりに手話まつりを終日開催し、約1000人の参加者でにぎわいました。また、手話奉仕員養成テキスト動画視聴システムを7,333件普及したほか、手話通訳者養成テキスト講義「日本語演習」のテキストを発行しました。
- 5 手話言語研究所では、デフリンピックが日本で開催されることからデフスポーツに焦点を当てた研究を中心に取り組みました。標準手話研究部では、全47都道府県にきこえない研究員を配置し、標準手話の創造・普及及びデフスポーツ関連用語の検討を行いました。その結果、新しい手話の動画サイトの年間動画再生回数が1,900,415回（1

日あたり平均 5,206 回)、手話の法律サイトの年間動画再生回数が 45,945 回 (1 日あたり平均 126 回) と、昨年より一層オンラインによる手話の普及が進みました。

手話言語セミナーは「ろう者スポーツと手話言語」をテーマに対面とオンラインライブで開催し、海外からの参加者も含めてのべ 380 人が参加しました。

出版事業では「ろう者とスポーツ」を特集した『手話・言語・コミュニケーション』を発行しました。

助成事業では、三菱財団の助成を得て「デフリンピック資料の収集・保存。展示、普及のためのプロジェクト」に取り組みました。

第2章 公益事業の総括

- 1 各都道府県聴覚障害者協会や関係団体、公益財団法人一ツ橋綜合財団のご協力をいただき、第 19 回全国手話検定試験を実施しました。また 2020 (令和 2) 年度より導入したインターネット試験の普及等にも引き続き取り組みました。その結果、2024 年度の受験者は 11,557 名 (インターネット受験者を含む) と昨年の 10,324 名よりさらに増えました。また、物価高騰への対応や面接委員・地域団体の負担軽減を図るために受験料改定を検討しました。受講料が無料となった面接委員研修は全国 20 会場で開催し、のべ 2,303 名 (昨年のべ 626 名) が受講しました。
- 2 コミュニティ嵯峨野の施設管理は、2013 (平成 25) 年 8 月から施設管理委託契約を結んでいるアイアンドエフ・ビルディング株式会社と、2025 年度から 3 年間の契約延長をする見通しとなりました。建設から 40 年を経過して主要設備の老朽化が激しく改修計画の策定が課題です。

第3章 障害福祉サービスの総括

- 1 就労継続支援 A 型事業所「就労支援センターとも」は、登録利用者が 33 名 (2025 年 3 月末) で、年間賃金総支給額は 30,321,248 円、1 名あたりの支給額は 1 か月 79,583 円でした。2024 年度は、ホテルビナリオ嵯峨嵐山 (コミュニティ嵯峨野) の宿泊稼働率の上昇に伴い、清掃業務が増加しました。また、公的施設等の清掃業務も多忙となりました。また、課題であった最低賃金の変更に伴う委託料の見直しについては一部の契約先と人件費に見合った金額での契約となりました。今後も最低賃金の上昇が予想され、引き続き賃金の上昇分に見合った契約変更が重要な課題です。
- 2 指定特定相談支援事業所「障害者指定特定相談支援事業所とも」は、利用者の希望に基づき、就労継続支援等のサービス等利用計画の作成、モニタリング、その他の相談を実施しました。

第4章 社会貢献事業の総括

- 1 生活困窮者自立相談支援事業 (亀岡市委託事業) は、生活困窮者 (生活保護受給者を除く) を対象に、生活状況に応じた包括的かつ継続的な生活支援を実施しました。

新規相談者数は 154 件、男女比は同数で、約 1/3 は 65 歳以上の高齢者でした。相談の多くは無年金や低年金といった金銭的な困りごとですが、中には、親族がみな他界しており、住宅や病院での手続きの保証人がなく困っている方など、現代の社会問題を身近に感じるものもありました。

第5章 法人事業基盤の確立の総括

- 1 各事業において収入増に努力するとともに、公的助成金・寄付金の確保に努める一方、徹底した支出の見直しを図りました。また、アイアンドエフ・ビルディング株式会社と連携して施設の維持・管理を行いました。その結果、手話検定試験、出版事業などの収入が増加し、一ツ橋財団や三菱財団からの助成金、各種報奨金・特例給付金等が得られました。そして、電話回線のデジタル化、パソコンの入れ替え、事業所の蛍光灯のLED化、クラウド活用による業務の効率化などを進めました。
- 2 職員の資質向上と健康管理の取り組みでは、全職員対象のハラスメント防止研修の実施や「ハラスメント防止委員会」の開催により、利用者や職員が安心して働ける環境の整備に努めました。また、労働時間を週 40 時間から 38 時間 45 分へと変更し、職員の働く環境を改善しました。
- 3 全国手話研修センター後援会の事務を受託し会計の適正執行、各種会議の開催、広報等の業務を行いました。2024（令和 6）年度は後援会から手話総合資料室の運営資金として 300 万円を寄贈いただきました。
- 4 手話総合資料室では、公益財団法人一ツ橋総合財団と全国手話研修センター後援会の支援を受け、「きこえない人の人生」「ろう教育」「ろうあ運動」「手話言語関連の書籍・雑誌・文書・動画」といった貴重な資料を収集して、デジタル化したものをホームページで公開するなど、手話資料の保存・公開を図りました。

第2部 福祉事業報告

第1章 各種研修事業

手話通訳者等の資質向上を図るための研修事業を実施しました。受講者が自由に視聴できるオンデマンド方式の研修に加え、オンラインによる双方向式の研修や一部集合での研修も取り入れ、多くの受講者から高い評価を得ました。

第1節 委託事業

1. 手話通訳者・手話通訳士現任研修等事業（厚生労働省委託事業）

（1）手話通訳者・手話通訳士現任研修カリキュラム・教材作成委員会を開催。

（いずれもオンライン開催）

手話通訳士現任研修カリキュラム委員会 9/3 11/11 2/7

手話通訳者現任研修カリキュラム委員会 9/12 12/20 2/13

（2）手話通訳士現任研修実施 受講者 180 名（昨年度 130 名） 資料 1-1

「手話通訳者のセルフマネジメント」をテーマに、講義・実技を実施。

講義：10月14日～2025年2月28日（オンデマンド形式）

実技：12/8(京都) 1/13(横浜) 2/2・2/3（オンライン）

第2節 自主事業

1. 各種研修会を開催

（1）手話通訳士試験対策研修 受講者 452 名（昨年度 443 名） 資料 1-2

講義：WEB 視聴 4/30～2/28（オンデマンド方式）

実技①：WEB 視聴 6/18～2/28（オンデマンド方式）

実技②「基本」「応用」各 1 回（ウェビナー）

個別指導：8/30～9/15 6日間実施 受講者 114 名（別料金）

（2）手話通訳者現任研修 受講者 313 名（昨年度 325 名） 資料 1-3

講義：WEB 視聴 7/9～2/28（オンデマンド方式）

実技①：WEB 視聴 8/13～2/28（オンデマンド方式）

実技②：12/14・12/15（オンライン）

第2章 人材養成事業

第1節 委託事業

1. 手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座を開催（厚生労働省委託事業）。

手話奉仕員養成講師連続講座は、改訂テキストの発行に伴い開催場所を3か所にして実施しました。

- ① 手話奉仕員養成 集合研修 二日間×5回 資料 1-4
北海道(14名)、茨城(24名)、岡山(39名)
- ② 手話通訳者養成Ⅰ WEB+集合研修 二日間×6回 資料 1-5
福岡会場(31名) 7月20日～2月9日
- ③ 手話通訳者養成Ⅱ WEB+集合研修 二日間×6回 資料 1-6
神奈川会場(28名) 9月28日～3月9日
- ④ 手話通訳者養成Ⅲ 集合研修 二日間×4回 資料 1-7
山梨会場(8名) 8月10日～11月10日
- ⑤ 手話奉仕員養成・手話通訳者養成講義編 資料 1-8
WEB 講義 2月21日～3月31日 (オンデマンド方式)
奉仕員(567名) 通訳者(106名)

2. 講師リーダー養成研修事業

資料 1-9

奉仕員養成はCLやロールシフトについて、通訳者養成は、評価の観点について研修し、講師の指導力向上に向けて学びを深めました。

ブロック	北信越	四国	近畿	九州	北海道	関東	東海	北海道	東北	中国
日程	8/25 集合	9/15 集合	11/1 集合	12/1 集合	1/12 Zoom	2/2 集合	2/23 集合	2/24 zoom	3/9 集合	3/16 集合
場所	福井	愛媛	滋賀	大分	北海道 奉仕員	山梨	岐阜	北海道 通訳者	福島	岡山
奉仕員	30	40	37	63	107	43	27		50	31
通訳者	10	7	5	9		11	5	24	16	10

(受講者数には、WEBのみの受講者も含む)

第2節 自主事業

1. 手話通訳者全国統一試験

資料 1-10

受験者、合格者数、合格率共に上昇しました。

- (1)「全国統一試験」試験委員会 合同委員会5回 (担当者別会議のべ4回)
- (2)「全国統一試験」の実施 実施日：2024年12月7日(土)
51団体 受験者数 1852名(昨年1690名 162名増)
合格者数：333名(昨年度 256名 77名増) 合格率：17.98%
- (3)「手話通訳者全国統一試験を目指す人たちの学習教材 24」6/15発行。

2. 講師派遣及び研修の受託

厚生労働省委託事業に準拠した講師養成連続講座の依頼が5件あり、講師及びモデル講師を派遣しました。改訂奉仕員テキストによる講師養成研修の依頼が増加しています。

【講師派遣】

- ・手話奉仕員養成担当講師連続講座 7件
- ・手話通訳者養成担当講師連続講座 1件

【講師幹旋】

- ・37件

第3章 若年層の手話通訳者養成モデル事業（厚生労働省委託事業） 資料 1-11

1. 若年層の手話通訳者養成モデル事業委員会等を開催

若年層モデル事業ネットワーク会議 8/20 2/19

2. 大学における養成モデル講座の実施

モデル事業の実施地域を8地域に拡大しました。通訳講座は4地域が実施し、モデル事業全体で、16名の統一試験合格者を出すことができました（前年度受講者含む）。

[手話コミュニケーション講座]

札幌大学（札幌）	20名	東北福祉大学（宮城）	13名
静岡福祉大学（静岡）	14名	金沢大学（石川）	14名
龍谷大学（京都）	31名	山口県立大学（山口）	18名
長崎純心大学（長崎）	6名		

[手話ステップアップ講座]

龍谷大学（京都） 11名

[手話通訳講座]

静岡福祉大学	6名	金沢大学（石川）	3名
龍谷大学（京都）	11名	山口県立大学（山口）	8名
四国（香川と高知でオンラインを活用して実施）			10名

第4章 手話普及等関連事業

コミュニケーションバリアフリーの実現を目指し、手話の普及及び開発の事業に取り組みました。

第1節 第21回京都さがの手話まつりの開催

今年度は、4年ぶりにさがの手話まつりの終日開催を行い、多くの参加者でにぎわいました。

2024（令和6）年9月8日（日） 開催 参加者 約1000名

第2節 さがの映像祭

2025年度にワークショップを含む新たな映像祭の取り組みに向けて準備を行いました。

第3節 視察研修等事業

民生・児童委員、社会福祉協議会等の視察研修や施設見学に対応しました。

視察研修等：9件 施設見学：5件

第4節 講師等派遣

手話の啓発普及、聴覚障害者の理解を図るため講師を派遣。

6月20日（木）京都栄養医療専門学校

その他、NHKの撮影協力、民間団体の啓発映像の監修を行いました。

第5節 インターネット手話学習サイト「Lets手話！forキッズ」普及

教育委員会：1件、小学校：0件、個人：23名

第6節 出版事業

『手話ってなんだろう?』931冊、『手話通訳ってどんな仕事』84冊、
『What is 'Sign Language'?』4冊を販売しました。

第7節 手話奉仕員養成テキスト動画視聴システムの普及
クラウドの維持・管理、カスタマー対応を行いました。

2024年度 普及状況 7,333件

第5章 手話通訳者養成テキスト開発事業

厚生労働省の改正「手話通訳者養成カリキュラム」に基づき、今年度は手話通訳者
養成テキスト講義「日本語演習」のテキストの編集、発行を行いました。

編集委員会 ①7/2 ②11/26 ③1/24

全日本ろうあ連盟出版担当者との協議 12/19 1/15

2025年4月10日発行。

第6章 手話言語研究等事業

会議等開催状況 資料 2-1

第1節 委託事業

1. 手話研究・普及等事業（厚生労働省委託事業）

（1）標準手話研究部

① 標準手話研究 造語 303 語／目標 300 語

新しい手話の動画サイト <https://www.newsigns.jp/>

年間アクセス数（動画再生回数）1,900,415 回 一日平均：5,206 回

② パブリックコメント募集

第1回：2024 年 8 月 6 日（火）～15 日（木）80 語 コメント 99 件

第2回：2024 年 11 月 5 日（火）～14 日（木）71 語 コメント 21 件

第3回：2025 年 1 月 7 日（火）～16 日（木）96 語 コメント 43 件

第4回：2025 年 2 月 25 日（火）～3 月 6 日（木）22 語 コメント 23 件

③ 全 47 都道府県にきこえない研究員を配置しました。配置 47 県／目標 47 県
研究員 任期 2024 年 7 月 1 日～2028 年 6 月 30 日（4 年間）

④ 特集「東京 2025 デフリンピック関連用語」ページを 8 月 6 日に開設しました。
<https://www.newsigns.jp/featured021>

デフスポーツ関連用語の検討チームを立ち上げ、計画について検討しました。

⑤ 公開本委員会の中止 8 月 31 日（土）に愛媛県で開催予定でしたが、台風 10 号接近のため開催を断念しました。本委員会は 9 月に延期開催しました。

⑥ 標準手話研究のため 2022 年度に試作した「手話単語イラスト画像検索サイト」への登録作業を進めました。（『わたしたちの手話』1～5 終了）

⑦ 3 団体の政見放送委員会より、参議院議員選挙関連用語の確定依頼があり、早急の確定を進めます（50 語 経費の一部は総務省政見放送委員会より）

⑧ 2025 年 2 月 1 日、本委員と 9 班研究員が集う拡大本委員会を開催しました。

（2）外国手話研究部

① 在日外国人ろう者の協力をいただき、ヨルダン手話の収録およびインタビューを実施しました。また、来日した外国人ろう者の協力をいただき、フランス手話・ドイツ手話の収録およびインタビューを実施しました。

② ダスキン・アジア太平洋リーダー育成事業第 24 期研修生の協力をいただき、モンゴル手話の収録およびインタビューを実施しました。

③ 新しい手話の動画サイト「外国の手話」に、韓国・ヨルダンの手話を掲載しました。外国の手話ページ <https://www.newsigns.jp/fsl>

④ 「在日外国人の言語使用実態および言語調査の在り方について」学習会を実施し、外国手話研究部員が学びました。

日程 2024 年 8 月 18 日（日）zoom オンライン

講師 福永由佳氏（国立国語研究所 准教授）

⑤ 海外のろう者へのインタビュー「ネパール&スリランカ」「モルディブ」「タイ」「インドネシア」を研究所のサイトに掲載しました。

海外のろう者へのインタビュー <https://jisls.com-sagano.com/interview/>

（3）法律等の手話に関する検討委員会

① 障害者権利条約の手話翻訳（第一次）の動画収録を 8 月に行いました。

- ② 障害者権利条約の手話翻訳（第一次）の動画を 11 月に公開し、関係団体に周知しました。「手話で障害者の権利に関する条約」<https://jisls.jp/crpd/>
- ③ 手話で法律サイト <https://jisls.jp/kenpo/>
年間アクセス数（動画再生回数）45,945 回 一日平均：126 回
- ④ 手話で法律サイトの PR チラシを作成し、関係団体に発送しました。

（4）手話言語研究セミナー

対面と zoom ウェビナーによるオンラインライブ配信を平行して開催しました。

名 称 「第 23 回手話言語研究セミナー」

日 時 2025 年 2 月 2 日（日）10：30～16：00

会 場 豊橋商工会議所（愛知県豊橋市）

テーマ 「ろう者スポーツと手話言語」

内 容

① 手話言語研究所 2024 年度研究発表

- ・「2024 年度事業報告」事務局
- ・「東北手話の特徴に関する一考察」標準手話研究部 東北班
- ・「中国手話の多様性と標準化」外国手話研究部
- ・「教員の手話に関する検討～子どもの発達段階に応じた
豊かなコミュニケーションのために～」ろう教育研究部

② 「ろう者スポーツと手話言語」講演・ディスカッション

- ・講義 1「手話言語の法的認知とろう者スポーツの将来」アダム コーサ氏
- ・講義 2「ろう者スポーツ大会を通じた国際手話の発展と現状」
ユルゲン エンドレス氏
- ・ディスカッション

参加費 無料（要 事前申込）

参加申込数 のべ 434 名（うち、オンライン 353 名 40 か国）

当日参加数 のべ約 380 名（うち、オンライン約 300 名）

（5）手話言語研究所ウェブサイト

2023 年 3 月にリニューアルした手話研究・普及事業ウェブサイトの管理運用、各研究事業の情報配信、コンテンツの充実を図りました。

手話言語研究所ウェブサイト <https://jisls.com-sagano.com/>

2. 全国ろうあ者大会研究分科会「手話言語」（全日本ろうあ連盟委託事業）

2024 年 6 月 8 日（土）に、第 72 回全国ろうあ者大会 in わかやまの研究分科会「手話言語」にて「新しい手話検定&創作手話コンテスト 八咫烏（やたがらす）杯」を実施し、盲ろう者 1 名を含む 274 名の参加がありました。「新しい手話検定」では予選問題 10 問と決勝問題 3 問、「創作手話コンテスト」では予選問題 5 問と決勝問題 1 問を出題し、手話単語の知識と創造力を競い合いました。

第 2 節 自主事業

1. 運営委員会

（1）研究員 79 名（うち兼任 2 名、2 月 10 日現在）

2024 年 6 月 30 日をもって 3 研究部研究員の任期が終了し、7 月 1 日より 4 年間の新任期が始まりました。

運営委員 6 名、標準手話研究部 66 名、外国手話研究部 5 名、ろう教育研究部 4 名

(2) 運営委員会協議

第1回運営委員会（4月25日）

協議事項 2023年度事業報告・事業概要
研究員の推薦
『手話・言語・コミュニケーション』13号の内容
手話言語研究セミナーの内容
本委員の候補者選出
研究所の理念（継続審議）

第2回運営委員会（6月27日）

協議事項 研究員の辞任・推薦（新任期：2024年7月～2028年6月）
『手話・言語・コミュニケーション』13号台割
『手話・言語・コミュニケーション』普及活動

第3回運営委員会（10月25日）

協議事項 研究員の辞任・推薦（新任期：2024年10月～2028年6月）
『手話・言語・コミュニケーション』13号・14号
第23回手話言語研究セミナーの内容
2025年度事業計画の概要

第4回運営委員会（2025年1月10日）

協議事項 2025年度事業計画および予算案

第5回運営委員会（2025年2月1日）

協議事項 研究所の理念、研究誌の発行 ほか

(3) 研究員の研修動画

研究所の歴史、研究員の心がまえ等を盛り込んだ大杉所長による動画を作成し、11月に研究員に配信しました。

(4) 研究員集会

2025年2月1日、全研究員が集う研究員集会を開催しました。

2. ろう教育研究部

「子どもと通じ合うための手話」をキーワードに2024年度はデータを収集中です。

3. 出版事業

(1) 『手話・言語・コミュニケーション』No.13を2025年2月2日に発行しました。
特集「ろう者とスポーツ」 発行1,600冊 2,200円（税込）

(2) 『手話・言語・コミュニケーション』普及数

2025.3.31 在庫状況

No.	発行部数	普及部数（贈呈含む）	在庫部数	特 集
7	1600部	1552部	48部	手話の歴史3
8	1900部	1634部	266部	研究所50周年＋ろう教育
9	1600部	1293部	307部	難聴とコミュニケーション
10	1600部	1378部	222部	コミュニケーションとネットワーク
11	1600部	1261部	339部	研修センター20周年
12	1600部	1484部	116部	ろう者と映画
13	1600部	984部	616部	ろう者とスポーツ

11 月に、聾学校 108 校に 9 号と 11 号を贈呈しました。

4. 監修・原稿執筆

- ・全日本ろうあ連盟より依頼の『新しい手話 2025』『日本聴力障害新聞』『季刊みみ』ほか刊行物掲載のイラスト監修・動作文監修・解説文の執筆と確認を行いました。
- ・その他、民間団体等より手話監修等の依頼や問い合わせがあった場合は、内容によって関係団体と調整し、積極的に協力しています。

第3節 助成事業

1. デフリンピック資料の収集・保存、展示、普及のためのプロジェクト（三菱財団） 2024 年度はプロジェクトチームを設置し、資料の収集と調査を行いました。

（1）目的

デフリンピックの資料や映像などを活用してデフリンピックに関する市民の理解を広げる。

（2）事業概要

- ① プロジェクトチームの設置・運営
- ② 国内外の資料収集
- ③ パネル作成と貸し出し
- ④ パネル展示、資料現物展示

（3）事業計画 期間は 2024 年 10 月～2026 年 9 月（2 か年）

2024 年度 資料収集・調査

2025 年度 パネル作成、全国ろうあ者大会や東京都でパネル展示

2026 年度 東京デフリンピック実績パネル作成と展示、資料室サイト公開

第3部 公益事業報告

第1章 全国手話検定試験事業

第1節 第19回全国手話検定試験の実施

1. 3つの試験の実施 資料 3-1 資料 3-2 資料 3-3

2024（令和6）年10月実施の会場試験は、会場定員を設け、連盟、全通研および士協会の関係三団体をはじめとする皆さまのご協力を得て、予定通り無事実施することができました。合否結果は12月20日に全ての受験者宛てに郵送しました。

団体（別日程）試験は58の団体（学校、行政機関等）で実施し、合否結果は2025（令和7）年4月9日までに郵送しました。

インターネット試験は2025（令和7）年1月末から2月にかけて実施し、合否結果は、4月28日にすべての受験者宛に郵送にて発送しました。

1-1. 第19回全国手話検定試験 受験者数と合格者数（単位：人）

		5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
(1) 10月試験	申込者数	2,334	2,422	2,428	1,603	520	395	9,702
	受験者数	2,100	2,214	2,243	1,479	461	355	8,852
	合格者数	2,048	2,152	2,019	1,169	361	259	8,008
(2) インター ネット試験	申込者数	232	314	360	297	105	92	1,400
	受験者数	208	282	325	273	96	84	1,268
	合格者数	192	262	302	220	72	61	1,109
(3) 団体試験 (別日程)	申込者数	547	626	268	107	0	18	1,566
	受験者数	534	535	257	94		17	1,437
	合格者数	501	497	228	68		13	1,307
(1)～(3)合計	申込者数	3,113	3,362	3,056	2,007	625	505	12,668
	受験者数	2,842	3,031	2,825	1,846	557	456	11,557
	合格者数	2,741	2,911	2,549	1,457	433	333	10,421

1-2. 第19回全国手話検定試験 合格率

	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
(1)10月試験	97.5%	97.2%	90.0%	79.0%	78.3%	73.0%	90.5%
(2)インターネット試験	92.3%	92.9%	92.9%	80.6%	75.0%	72.6%	87.2%
(3)団体（別日程）試験	93.8%	92.9%	88.7%	72.3%		76.5%	91.0%
(1)～(3)合計	96.4%	96.0%	90.2%	78.9%	77.6%	73.0%	90.2%

1-3. 第19回全国手話検定試験 実施会場数

	5級	4級	3級	2級	準1級	1級
(1) 10月実施会場数	53会場	53会場	52会場	49会場	28会場	29会場
実施日 2024（令和6）年	10月12日（土）		10月13日（日）		10月19日（土）	

2. インターネットを活用した在宅学習事業

(1) 全国手話検定試験5級および4級教材（Let's手話！Web学習）

① 対象者：行政職員等の団体、全国手話検定試験受験者および手話学習者

② 学習内容：全国手話検定試験5級・4級で学ぶ手話単語および短文等

(2) 活用状況（受講者数）

		5 級	4 級
② 団体利用	i) 大分航空ターミナル（民間企業）	4 人	4 人
	ii) 京都市（行政職員の研修）	33 人	33 人
② 個人利用		111 人	73 人

① i) 大分航空ターミナル(株)⇒（10月試験7人受験、全員合格）

ii) 京都市 ⇒別日程試験 27人受験（欠席1名、合格25人）

※PRの強化（受講者数の拡大）と3級からの受験級の教材開発が課題です。

3. 全国手話検定委員会・作業部会（Zoom会議と集合を併用）

(1) 全国手話検定委員会 4回

本試験および団体試験について、事業の適正実施と円滑な事業運営のために事業全体の討議、実施要項の策定、各作業部会の業務内容の承認・試験実施に関する内容決定等の業務を実施し（例年どおり年4回開催）しました。

(2) 出題・採点作業部会 10回

試験問題の作成、面接委員の養成、研修等の実施に向けた業務を行いました。

試験終了後、再評価作業を行いました。

(3) 出版・講習作業部会 3回

2025年度「受験者のための学習セミナー」の模擬試験（教材）を作成しました。

4. 全国手話検定試験の説明会の実施

(1) 全国ろうあ者大会 in わかやま 全国手話検定試験概要説明会 参加 50団体

(2) 地域試験委員会代表者・面接委員責任者会議 参加 50団体

8月19日（月）、20日（火）の2日間で計3回オンラインにて実施しました。

5. 受験者のための学習セミナー 受講者数（15会場） 1,103人 資料 3-4

6. 面接委員研修 資料 3-5

オンライン開催は縮小し、原則として対面で実施しました。手話でのコミュニケーション能力を評価する面接委員を養成するため、また面接委員登録資格の更新を目的として面接委員研修を実施後、登録者宛に通知発送しました。実施 20 会場で、受講者数：延べ 2,303 人（← 前年度 11 会場、延べ 626 人）でした。

7. 関係書籍の発行（発行部数等詳細は、事業概要別紙参照）

『これで合格！2024 全国手話検定試験DVD付き第 18 回全国手話検定試験解説集』を 2024（令和 6）年 6 月 20 日に発刊しました。

第 2 章 コミュニティ嵯峨野施設管理

第 1 節 施設事業との連携および大規模修繕

2013 年 8 月から施設管理委託契約を結んでいるアイアンドエフ・ビルディング株式会社と連携を密に施設事業の経営安定に努め、社会福祉事業において必要な修繕を行う。

＜2024 年度大規模修繕予定＞ 金額は概算見積額

(単位:円/税別)

①	高圧受電設備改修工事(PAS 設置含む)		5,380,000
②	誘導灯 LED 化		3,420,000
③	リモート制御盤モジュール修繕		1,700,000
④	自動ドア劣化		704,000
⑤	非常用電源触媒栓発電機・蓄電池	済	619,000
⑥	スタジオ排気ファン・スタジオ排気窓		508,000
⑦	消防設備感知器等	済	251,800
	合計		12,582,800

※2024 年 6 月右京消防署消防課の防火対象物消防法第4条の規定に基づく、立入検査実施後の火災予防上不備事項は、11 月点検報告済。

※故障による吸収冷温水機(1 号機)の燃焼部品取替が発生し、I&F と協議し 400,000 円(税別)支出。※⑤+⑦:2024 年 12 月～2025 年 1 月 4 設備会社相見積後修繕済

第 2 節 ギャラリーの活用

きこえない人、関係者および京都府市民等の個人、グループの文化芸術活動を支援し
ギャラリー展示を活用することで手話の普及、障害者の文化芸術活動を推進します。

(★はきこえない人・関係者の展示)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
絵画展	写真展	絵画展	写真展	絵画展	イラスト展	水彩画展	写真展	切り絵展	絵画展	写真展	写真展
団体	★個人	団体	団体	★個人	★個人	団体	★団体	★個人	団体	★団体	個人

第4部 障害者福祉サービス事業

就労支援センターとも（就労継続支援A型事業所）

第1章 利用者（とも職員）の状況 （資料4-2、4-3）

2025（令和7）年3月末の登録利用者（とも職員）は33名（雇員除く）です。年間賃金総支給額は、30,321,248円となり、1名あたり月額79,583円支給することができました。

一般就労につながった利用者（とも職員）は0名です。

第2章 事業内容 （資料4-1）

第1節 法人からの委託事業

1. 法人発行書籍、DVD等映像の管理・発送業務実施しました。また、手話奉仕員養成テキスト及び手話通訳養成テキストⅠ・Ⅱ・Ⅲ、手話研究所発行の「手話・言語・コミュニケーション」等の管理・発送を行ないました。

第2節 自主事業

1. アイアンドエフ・ビルディング株式会社からの委託業務

- （1）当法人宿泊施設（ホテルビナリオ嵯峨嵐山〈コミュニティ嵯峨野〉）における下記の業務を実施しました。

①施設内の清掃及びベッドメイキング業務

②食器洗浄業務

2. サイバーライン株式会社との共同経営

京都テルサ東館1階にある「カフェラウンジ凜」でのサービス提供業務を実施しました。

3. 清掃部門

ぶらり嵐山、京都府庁（福利厚生センターおよび別館、福利厚生センター生協食堂トイレ）、京都府立洛南寮、京都府こども発達支援センター、京都府ゆめこうば事業（京都府精神保健福祉総合センター、京都府高等技術専門校）、京都府立視力障害者福祉センター、京都市中京区総合庁舎および中京消防署、京都市左京合同福祉センターの清掃業務を実施しました。

4. 書籍管理部門

- （1）一般社団法人全国手話通訳問題研究会の取扱書籍、ビデオ及びDVDの管理・発送業務を実施しました。

- （2）京都手話通訳問題研究会会報「轍」、京都盲ろうの印刷業務を実施しました。

5. 物品販売・製作部門

ホテルビナリオ嵯峨嵐山（コミュニティ嵯峨野）館内の自動販売機4台の管理業務を実施しました。

6. 事務管理部門

利用者（とも職員）のタイムカードや業務状況等のデータ入力業務を実施しました。

7. その他

（1）全国手話研修センター後援会の印刷及び発送業務を実施しました。

第3章 相談支援事業所とも（障害者指定特定相談支援事業所）（資料4-4）

計画するサービスの内容利用者の希望に基づき以下のような福祉サービスの計画を作成しました。

（1）計画相談の状況

・サービス等利用計画作成	23件
・モニタリング	91件
・その他の相談	91件

（2）計画するサービスの内容

就労継続支援（就労継続支援A型、就労継続支援B型）、障害者就業・生活支援センター、職業安定所、精神科デイケア、移動支援、意思疎通支援（手話通訳）、訪問介護員の派遣（知的、精神、障害者ホームヘルパー）障害者地域活動支援センター（障害者デイケア）、生活保護、障害年金の申請・受給、成年後見制度、法テラス、生活相談 等

第5部 社会貢献事業

第1章 生活困窮者自立相談支援事業の実施（亀岡市委託事業）

1. 事業内容

生活困窮者（生活保護受給者を除く）を対象に、生活状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施しました。

新規相談者数は154件と、前年度比では約83%になりました。支援プラン作成件数（再プランを含む）は85件で、相談者の置かれている状況や本人の意思を確認しながら、伴走型支援を実践しました。新規相談者数に対するプラン件数は約55%でした。相談者の来所による面談はのべ754件、相談員の訪問や同行はのべ184件、電話対応は1日に10～20件程度でした。

新規相談者の男女比は同数で、3分の1程度は65歳以上の高齢者でした。相談の殆どは無年金や低年金といった金銭的な困りことですが、中には、親族がみな他界しており住宅や病院での手続きでの保証人がなく困っている方、まだまだ元気で介護サービスに繋がってない方の就労先や居場所など、現代の社会問題を身近に感じる内容のものもありました。

また、既に他の支援機関と繋がっているが、コミュニケーションが難しく良好な支援関係を築くことが出来ずに困っているという相談もあり、相談者と他機関との橋渡しをすることもありました。相談者と他機関、双方よりパイプ役として信頼していただけるよう努めました。

必須事業である住居確保給付金については、申請（再支給・延長含む）受付のべ件数は12件で、昨年度からの継続を合わせると11名の利用でした。うち7名は再就職など増収により終了しました。一時生活支援事業については3件でした。任意事業である家計改善支援事業では、のべ20名の方々がファイナンシャルプランナーによる家計相談を受けました。

他、社会福祉協議会が実施した新型コロナ対策の生活福祉資金特例貸付の償還フォローアップの一環として、亀岡市社会福祉協議会と連携し、6月、8月、10月に、金銭的な困りごとがある方を対象とした生活相談会を実施しました。当センターとしては出張相談という形になり、広く市民の方々の相談を伺うことが出来るよい機会となりました。これについては次年度以降も継続予定です。

2. 実施状況

- (1) 生活困窮者に対する相談支援、住居確保給付金支給事業、一時生活支援事業窓口業務、就労支援、関連事業との連携及びネットワークづくり
- (2) 各種委員会、会議への出席（生活困窮者自立相談支援事業ネットワーク推進会議、自殺対策委員会、ひきこもりに関するネットワーク会議等）
- (3) 相談支援状況

- ①新規相談者数 154件
- ②支援プラン作成件数（再プラン含む） 85件
- ③住居確保給付金申請受付件数（新規・再支給・延長含む） 12件
- ④家計改善支援事業受付件数 20件

第6部 法人事業基盤の確立

第1章 法人事業推進体制の確立

第1節 就業規則・諸規程の見直し、整備

(1)第1回理事会にて

・2024年度法人組織の再編等に伴い、「苦情解決体制実施要綱」の一部変更を提案し承認されました。

(2)第3回理事会にて

・職員給与規程第36条3項及び嘱託職員給与規程第35条3項により冬季期末手当の支給（対象となる職員に給料1か月プラス一律7万円）を提案し承認されました。

・京都府最低賃金が2024年10月1日から時間額が1,058円となり

臨時職員就業規則「別表」基本給与時給表の時間単位を変更提案し承認されました。

(3)第4回理事会にて

・近年の働き方改革による「魅力ある職場」を実現のため、労働時間を週40時間から38時間45分へ変更を提案し承認されました。また、労働時間の変更に伴い開所時間を9時～17時（現行9時～18時）へ変更しました。

第2節 法人事業のPR強化

(1)研修情報等をホームページやLINEを使って定期的に情報を発信。

各研修会や全国手話言語市区長会総会で研修センター事業の周知、イベントチラシ等を配付しました。また、今年度よりXやInstagramを開設しました。

(2)「手話言語の国際デー」には、PR動画を作成しホームページやLINEに発信。

第3節 パソコン・ネットワーク等の維持管理

(1)光回線を1ギガから10ギガへ変更。それにともない電話回線をアナログ回線より

デジタル回線へ変更し、電話機をデジタルビジネスフォンへ全て変更しました。

また、事務作業職員PCすべてを高性能CPU搭載Intel Core i7へ変更後、Microsoft365ソフトを導入し業務省力化を促進しました。

(2)法人サーバー・無停電装置・UTM(ゲートウェイセキュリティ)を新規購入及び事務職員各PCへNTT社EDRセキュリティを導入し個人情報漏洩・ウイルス感染やサイバー攻撃への緊急時対策レベルをUPしました。

(3)クラウド上による勤怠管理・給与計算ソフトを導入しDX化し、ペーパーレス化・

ヒューマンエラーの防止・BCPの充実をはかり業務効率化を促進しました。

第4節 その他

今年度、法人設立以来、初めて、社会福祉法人会計基準省令第6条第3項に基づき4,000万円の積立金を計上いたしました。内訳は、施設整備等積立金3,500万円・運営資金積立金300万円・備品購入積立金200万円です。

第2章 公的助成金・寄付金の確保

5月	京都市地域共生社会実現サポート事業補助金	10万円
6月	一ツ橋総合財団寄附金	500万円
6～7月	特定求職者雇用開発助成金	120万円
10月	公財)三菱財団助成金(デフリンピック収集保存普及事業)	216万円
12月	令和6年度報奨金・特例給付金	646万円
3月	キヤリアアップ助成金	40万円
3月	京都府(多様な働き方推進事業)	30万円
4～3月	個人からのご寄付金合計	11万円
	合計	1,573万円

第3章 備品・機器の整備と運用

2027 年蛍光灯製造禁止令と電気料金削減の為、事務所全ての蛍光灯を LED へ変更いたしました。

第4章 職員の資質向上と健康管理

第1節 職員の質と知識の向上

(1) 外部研修会への参加促進キャリアパス研修の受講、専門研修の受講、資格取得の奨励

受講月	研修・講座名	所属	参加者
5 月	〈一般財団法人トヨタ・モビリティ基金助成事業〉 手話言語アナウンサー・手話言語解説者・手話言語通訳者養成研修	手話事業課	1 名
6 月	京都府相談支援従事者現任研修	とも	1 名
7 月	京都府サービス管理責任者等更新研修	とも	1 名
7 月	京都市南部障害者地域自立支援協議会 相談支援部会	とも	1 名
7 月	京都市西部障害者地域自立支援協議会 相談支援部会	とも	1 名
7 月	第1回 相談支援専門員等スキルアップ研修	とも	1 名
7 月	第1回 計画相談学習会	とも	1 名
8 月	近畿合同機構研修会	とも	1 名
8 月	防火管理・防災管理講習	とも	1 名
8 月	第2回相談支援専門員等スキルアップ研修	とも	1 名
9 月	家計改善支援事業支援員初任者研修	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
10 月	生活困窮者自立支援制度支援ツール活用セミナー～支援ツールの意義と使い方を知る～	亀岡市生活相談 支援センター	2 名
10 月	地域包括ケアシステムに関する研修会	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
10 月	令和 6 年度第 3 回相談支援専門員等スキルアップ研修	とも	1 名
受講月	研修・講座名	所属	参加者
11 月	令和6年度第3回生活困窮者自立相談支援機関従事者研修	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
11 月	亀岡市女性の相談ネットワーク会議(研修会)	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
11 月	令和 6 年度第 2 回相談支援カフェ	とも	2 名
11 月	令和 6 年度第 2 回計画相談 学習交流会	とも	1 名
11 月	第 28 回全国聴覚言語障害福祉研究交流集会	とも	1 名
11 月	東京 2025 デフリンピックに向けた国際手話通訳者及び手話言語通訳者養成研修会	手話事業課	1 名
12 月	令和 6 年度第 4 回生活困窮者自立相談支援機関従事者研修	亀岡市生活相談 支援センター	2 名
12 月	障害者虐待防止に係る事業所及び施設従事者向け研修	とも	1 名
12 月	第 41 回近畿手話通訳問題研究討論集会	とも	1 名
12 月	令和 6 年度西京区高齢・障害ネットワーク研修会	とも	1 名
1 月	令和6年度グートキーパー基礎研修	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
1 月	令和6年度亀岡市重費的支援体制整備事業に係る研修会	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
1 月	令和 6 年度第 4 回相談支援専門員等スキルアップ研修	とも	1 名
1 月	令和 6 年度第 3 回相談カフェ	とも	1 名
2 月	令和 6 年度グートキーパーステップアップ研修	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
3 月	成年後見制度研修会 ガレリアかめおかにて	亀岡市生活相談 支援センター	1 名
6 月～1 月	京都市手話通訳者養成講座ホップ(各月 1 回～4回)	検定試験事務局	1 名

(2) 全職員対象のハラスメント防止研修の実施(2 月)

第2節 職員の健康管理

(1) 定期健康診断、VDT 検診の実施後労働基準監督署届出済。頸肩腕腰痛検診(12 月実施)

(2) ストレスチェック検診の実施(11 月)

(3) 衛生活動の推進(衛生委員会を月 1 回開催、産業医との面談実施)

第5章 全国手話研修センター後援会事務の受託

第1節 会員関係事務

(1) 後援会会計の適正執行

- ①会費の納入管理及び経理規程を厳守した予算執行
- ②年度期末監査の実施 5月27日

(2) 会員証の発行 ※2024年度会員数は、歴代2位でした

時点	会員数	会費
2025年3月末	4,608人	6,023,000円
2024年3月末	4,122人	5,310,000円
差異	+486人	713,000円

第2節 後援会の機関会議開催

(1) 三役会議(対面会議)

4月8日(月)・6月4日(火)・7月16日(火)・10月26日(土)・12月26日(土)・2025年3月18日(火)

(2) 幹事会(対面+オンライン会議)

6月15日(土)・10月26日(土)

(3) 運営委員会(対面+オンライン会議)

6月15日(土)

第3節 広報

(1) 後援会ホームページの運営

- (2) 6月9日 第72回全国ろうあ者大会 in 和歌山にて後援会ブースを設置、入会募集を実施。
(入会者 51名 55口)

- (3) 8月24日～25日 第56回全国手話通訳問題研究集会 サマーフォーラム in かごしまにて
後援ブースを設置、入会募集を行った。(入会者 21人 23口)

- (4) ご入会促進ポスター」を作成、全日本ろうあ連盟、全国手話通訳問題研究会、
日本手話通訳士協会支部へポスターデータ送信済

- (5) 第19回全国手話検定試験の可否通知に後援会チラシを同封し約9千通郵送(12月16日)

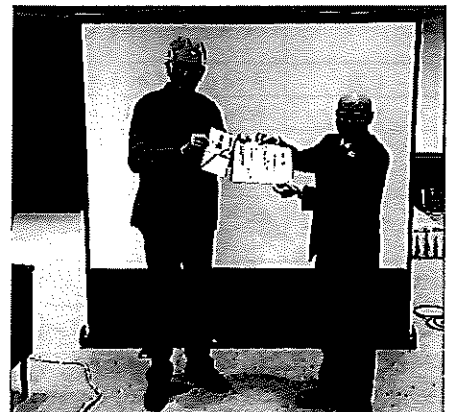
- (6) 「後援会ニュース」を発行

第1号(7月17日発行)・第2号(10月21日発行)・第3号(1月10日発行)・第4号(3月10日発行)

- (7) 「研修センターだより」(2024年度全国手話研修センター事業報告)
を2024年度会員へ送付(4月上旬)

第4節 手話総合資料室運営資金等への寄附金贈呈

2025年2月22日(土)第2回評議員会の開催前に、
手話総合資料室の運営資金として
寄付金300万円の贈呈をしました。



第6章 手話資料保存公開事業

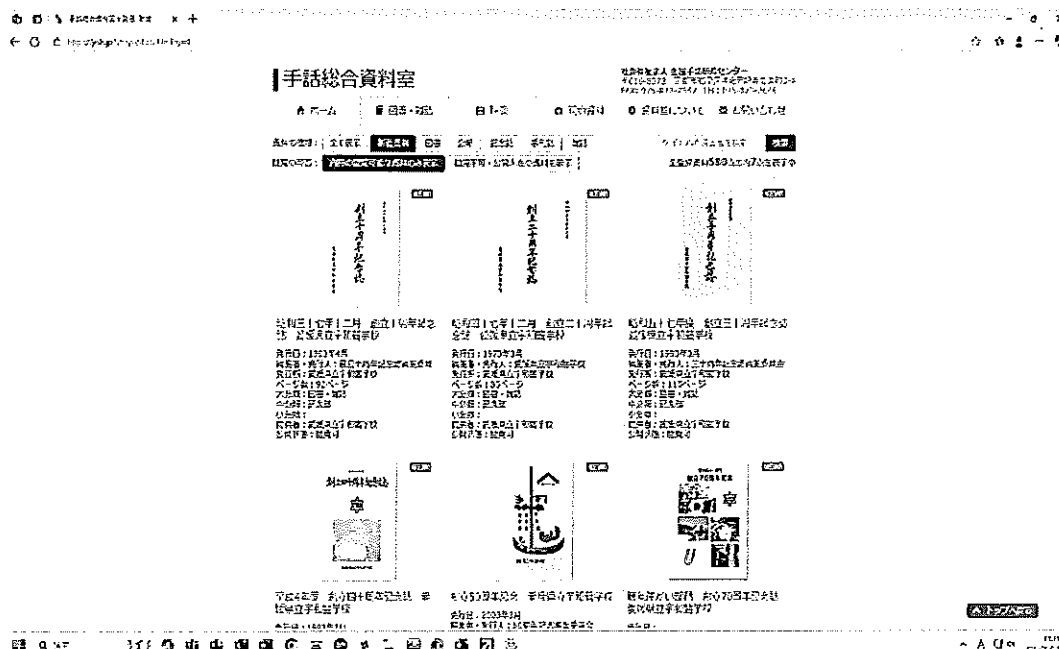
公益財団法人一ツ橋総合財団と全国手話研修センター後援会の支援を受け、手話総合資料室が

「きこえない人の生活」「ろう教育」「ろうあ運動」「手話言語関連の書籍・雑誌・文書・動画」
 など貴重な資料を収集し、デジタル化したものをホームページにて公開。

<https://jisls.jp/shiryo/>

アクセス数 資料5-1 5-2

2024年9月30日にホームページで公開は、図書・雑誌 25点、現物資料 3点でした
 2025年3月31日にホームページで公開は、図書・雑誌 7点、現物資料 33点でした



2024（令和6）年度 事業報告

附属明細書

<厚生労働省委託事業>

2024(令和 6)年度 手話通訳士現任研修(遠隔地研修) カリキュラム

1. 目的： 手話通訳士に対し、司法や高等教育機関等の専門分野で求められている知識と技術について研鑽する機会を設けることにより、あらゆる場面での確かな手話通訳ができるよう資質の向上を図り、もって聴覚障害者の更なる社会参加に寄与することを目的とする。

(1) 2024 年度のテーマ：『手話通訳者のセルフマネジメント』

<講義>

2024 年度 『手話通訳者のセルフマネジメント』	医療通訳における権利擁護と自己管理 ～患者を守り、自分も守る～	医療通訳研究会(MEDINT)代表 スペイン語通訳・社会福祉士 村松 紀子 氏
	医療場面の通訳の実際 ～手話通訳活動あり方検討委員会の事例から学ぶ～	一般社団法人 全国手話通訳問題研究会 手話通訳活動あり方検討委員会委員 原田 洋行 氏
	医療場面における手話通訳 ～聞こえない人の視点～	聴覚障害者情報提供施設相談員 社会福祉士 中西 久美子 氏
	優生保護法問題と私たち その全面解決に向けて*	元ひょうご聴覚障害者福祉事業協会 理事長 大矢 暉氏
	手話通訳者の頸肩腕障害とその予防*	びわこリハビリテーション専門職大学 教授 埴田 和史氏
2023 年度 『言語』	障害者情報アクセシビリティ・ コミュニケーション施策推進法 および手話言語法について	中西 久美子 氏
	手話言語をとりまく社会の変革 ～医学モデルから社会モデルへ～	石橋 大吾 氏
	聴覚障害者を取り巻く情勢と課題 ～国連からの総括所見(2022 年)を受けて～	佐藤 久夫 氏
	子どもたちとの「コミュニケーション」を考える	松崎 丈 氏
	言語権保障と通訳翻訳	水野 真木子 氏
	異文化理解とコミュニケーション	加藤 三保子 氏
2022 年度 『手話通訳士の倫理綱領をもう一度考えよう』	倫理規定とは何か ～通訳分野を中心に様々な分野から学ぶ～	水野 真木子 氏
	手話通訳士倫理綱領を紐解く	鈴木 唯美 氏
	手話通訳の養成のこれからを考える ～登録手話通訳者の実態調査より～	近藤 幸一 氏
	手話通訳活動あり方検討委員会の事例から 学ぶ危機管理(リスクマネジメント)	原田 洋行 氏
	ICT を活用した手話通訳の現状・今後の動向 ～ろう者の立場から～	倉野 直紀 氏

(3) 実技

選択	日程	形式	会場
1	2024 年 12 月 8 日 (日)	集合形式	全国手話研修センター(京都)
2	2025 年 1 月 13 日 (月・祝)	集合形式	横浜市健康福祉総合センター
3	2 月 2 日 (日)	オンライン形式	—
4	2 月 3 日 (月)	オンライン形式	—

・内 容：「手話通訳者のセルフマネジメント(グループワークを中心とした実技演習)」

2024(令和6)年度 手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)対策(遠隔地研修)カリキュラム

1目 的 手話通訳士の資格取得を目指している者に対し必要な知識および技術の研修を行うことにより、
聴覚障害者の福祉の向上に寄与することを目的とする。

①講義(自己学習) ご都合の良い時に繰り返し視聴可能です

科目	2024年度(新規)	2023年度	2022年度
障害者福祉の基礎知識	木下武徳氏	富田文子氏	奥野英子氏
聴覚障害者に関する基礎知識	高岡正氏	吉野幸代氏	渡部芳博氏
手話通訳のあり方	鈴木唯美氏	小椋英子氏	江原こう平氏
国語	光信仁美氏	光信仁美氏	河野光将氏

②実技(自己学習)

視聴期間 2024年6月18日(火)15時予定～2025年2月28日(金)

・聞取り通訳教材、聞取り通訳参考例 ・読取り通訳教材、読取り通訳参考例

③実技(集団学習) Zoom ウェビナー

内容 第1回「基本」8月4日(日)10:00～16:00(昼休憩1時間を含む)

聞取り通訳・読取り通訳の基本および試験に向けた基本事項等の講義、質疑応答

第2回「応用」8月17日(土)10:00～16:00(昼休憩1時間を含む)

試験対策教材を用いた実践形式の講義、質疑応答

講師 一般社団法人日本手話通訳士協会

④実技(個別指導) Zoom を使用した個別指導

内容 事前課題形式:事前課題を通訳する様子を動画であらかじめ提出、個別指導

ひとり30分 8月30日(金)・31日(土)・9月1日(日)

当日初見形式:初見の教材を当日その場で通訳、個別指導。

ひとり30分 9月13日(金)・14日(土)・15日(日)

講師 一般社団法人日本手話通訳士協会

2024(令和 6)年度 手話通訳者現任研修(遠隔地研修) カリキュラム

1 目的 聴覚障害者と社会のニーズによりよく対応できる手話通訳者を養成するために、手話通訳に必要な資質(倫理・技能・対人援助)の向上及び、必要な技術等の研修を行うことにより、聴覚障害者の福祉の向上に寄与することを目的とする。

2024 (新規)	優生保護法問題と私たち その全面解決に向けて	元ひょうご聴覚障害者福祉事業協会理事長 大矢 暹氏
	わが国の意思疎通支援の現状と障害福祉に関する動向、手話通訳者等の養成カリキュラム・学習指導要領の改正について (2024年2月 聴覚障害者関係施設職員対象管理職員研修において収録)	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室
	デフスポーツの取り組みについて (仮題)	一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事 太田 陽介氏
	手話通訳者のための国語(敬語を中心に)	手話言語研究所標準手話研究部 本委員 長野 秀樹氏
	手話通訳者の頸肩腕障害とその予防 *手話通訳士現任研修共通講義 (2023年12月手話通訳者養成担当講師連続講座講義編において収録)	びわこリハビリテーション専門職大学 教授 埴田 和史氏
2023	障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法および手話言語法(仮称)について	中西 久美子氏
	わが国におけるCODAの現状と課題	中津 真美氏
	デフアスリートをささえる通訳	大杉 豊氏
	手話通訳者のための国語	小嶋 栄子氏
2022	ICTを活用した手話通訳の現状・今後の動向 ～ろう者の立場から～ *手話通訳士現任研修共通講義	倉野 直紀氏
	難聴児支援をめぐる現状と課題・言語獲得について - 小児難聴に関わる医師の立場から -	中川 尚志氏
	手話通訳者としての対人支援の理論と方法	倉知 延章氏

②実技研修(自己学習)

視聴期間 2024年8月13日(火)15時予定～2025年2月28日(金)

・聞取り通訳教材、聞取り通訳参考例 ・読取り通訳教材、読取り通訳参考例

③実技研修(集団学習)

Zoomを使用した集団学習

日程

①12月14日(土)10～13時 ②12月14日(土)14～17時

③12月15日(日)10～13時 ④12月15日(日)14～17時

内容 模擬の通訳場面をもとに「こんな時どうすればよいか」についてグループ討議・ロールプレイング

2024年度 手話奉仕員養成担当講師連続講座 カリキュラム

WEB講義

web 研修	テキスト用 クラウド配信	配分	科目	内 容
			講義1	手話奉仕員テキストの概要とポイント
			講義2	第1～10講座 「手話との出会い」
			講義3	第11～20講座 「語彙を増やそう」
			講義4	第21～30講座 「文法を学ぼう」
			講義5	第31～40講座 「会話の力を高めよう」

実技研修

回	北海道	茨城	岡山	時間	配分	科目	内 容		
第1回	5/25 (土)	8/17 (土)	8/3 (土)	12:30～13:00	30		受付		
				13:00～13:30	30		オリエンテーション		
				13:30～13:45	15		模擬担当役割分担		
				14:00～15:30	90	講義	指導案の作成について		
				15:30～16:30	60	実技	模擬講座の指導案作成		
	5/26 (日)	8/18 (日)	8/4 (日)	9:30～11:30	120	実技	第1～10講座	「手話との出会い」	
				12:30～14:00	90	モデル	第 1 講座	目で見ることばを使ってみましょう	
				14:10～15:10	60	討議			
	第2回	6/22 (土)	9/28 (土)	9/7 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第5講座	交通方法について話しましょう
					14:00～15:00	60	討議		
15:20～16:50					90	模擬	第8講座	一日のことを話しましょう	
17:00～18:00					60	討議			
6/23 (日)					9/29 (日)	9/8 (日)	9:30～11:30	120	実技
		12:30～14:00	90	モデル			第 11 講座	1週間のことを話しましょう	
		14:10～15:10	60	討議					
第3回		7/13 (土)	11/9 (土)	10/2 6 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第13講座	冷蔵庫を買いに行きましょう
					14:00～15:00	60	討議	第16講座	病気やけがについて話しましょう
					15:20～16:50	90	模擬		
	17:00～18:00				60	討議			
	7/14 (日)	11/10 (日)	10/2 7 (日)	9:30～11:30	120	実技	第21～30講座	「文法を学ぼう」	
				12:30～14:00	90	モデル	第 21 講座	物の形や物の動作	
				14:10～15:10	60	討議			
				12:20～13:50	90	模擬			
	第4回	9/14 (土)	12/14 (土)	11/30 (土)	14:00～15:00	60	討議	第24講座	自動販売機はどこですか？
					15:20～16:50	90	模擬	第27講座	国内や海外に旅行した経験を表現しましょう
17:00～18:00					60	討議			
9/15 (日)					12/15 (日)	12/1 (日)	9:30～11:30	120	実技
		12:30～14:00	90	モデル			第 31 講座	会話の力を伸ばそう①[映画]	
		14:10～15:10	60	討議					
第5回		11/16 (土)	1/25 (土)	1/18 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第33講座	会話の力を高めよう③[仕事]
					14:00～15:00	60	討議	第35講座	会話の力を高めよう⑤[健康]
					15:20～16:50	90	模擬		
					17:00～18:00	60	討議		
	11/17 (日)	1/26 (日)	1/19 (日)	9:30～11:00	90	模擬	第37講座	会話の力を高めよう⑦[災害]	
				11:10～12:10	60	討議			
				13:10～15:10	120		グループワーク「講師に求められる力とは」		
				15:10～15:30	20		修了式		

回	日程	時間	配分	科目	内 容		
			90	講義	改訂「手話通訳養成Ⅰ」テキストの概要とポイント		
ウェブ研修	<配信期間> 7月1日(月) 午後3時 ～3月31日(月)		90	講義	指導計画(指導案)の作成ポイント		
			120	講義	第1～第7講座	基本文法の復習	
			120	講義	第8～第12講座	通訳学習に入る前に、身近な場面通訳	
			120	講義	第13～第16講座	要約	
			120	講義	第17～第21講座	読み取り通訳	
			120	講義	第22～第23講座	手話を見て要約	
			120	講義	第24～第28講座	聞き取り通訳	
			120	講義	第29～第32講座	場面通訳	
集合研修 ／ 第1回	7/20 (土)	12:20～12:40	20		受付		
		12:40～13:00	15		オリエンテーション		
		13:00～13:30	30		模擬講座担当振り分け		
		13:30～14:30	60	Q&A	改訂「手話通訳養成Ⅰ」テキストの概要とポイント		
		14:45～16:15	90	モデル	第 1 講座	手話の特徴①「指の代理的表現」	
		16:25～17:25	60	討議			
	7/21 (日)	9:30～10:30	60	Q&A	指導計画(指導案)の作成ポイント		
				演習	指導計画(指導案)の作成		
		10:45～11:30	45	Q&A	第8～第12講座	通訳学習に入る前に、身近な場面通訳	
		12:30～14:00	90	モデル	第 10 講座	場面通訳「パソコンの修理」	
		14:10～15:10	60	討議			
		集合研修 ／ 第2回	8/10 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第 2 講座
	14:10～15:10			60	討議		
15:30～17:00	90			模擬	第 6 講座	手話の特徴のまとめ	
17:10～18:10	60			討議			
8/11 (日)	9:20～10:50		90	模擬	第 11 講座	場面通訳「遺失届」	
	11:00～12:00		60	討議			
	13:00～13:45		45	Q&A	第13～第16講座	要約	
	14:00～15:30		90	モデル	第 13 講座	文章を要約①	
15:40～16:40	60	討議					
集合研修 ／ 第3回	11/16 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第 14 講座	文章を要約②	
		14:10～15:10	60	討議			
		15:30～17:00	90	模擬	第 15 講座	話を聞いて要約1	
		17:10～18:10	60	討議			
	11/17 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第 16 講座	話を聞いて要約2	
		11:00～12:00	60	討議			
		13:00～13:45	45	Q&A	第17～第21講座	読み取り通訳	
		14:00～15:30	90	モデル	第 17 講座	読み取り通訳①「ろう協の活動」	
		15:40～16:40	60	討議			
集合研修 ／ 第4回	12/21 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第 19 講座	読み取り通訳③「仕事」	
		14:10～15:10	60	討議			
		15:30～17:00	90	模擬	第 20 講座	読み取り通訳④「地域の交流」	
		17:10～18:10	60	討議			
	12/22 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第 21 講座	読み取り通訳⑤「デイサービスの1日」	
		11:00～12:00	60	討議			
		13:00～13:45	45	Q&A	第22～第23講座	手話を見て要約	
		14:00～15:30	90	モデル	第 22 講座	手話を見て要約①	
15:40～16:40	60	討議					
集合研修 ／ 第5回	1/11 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第 23 講座	手話を見て要約②「趣味」	
		14:10～15:10	60	討議			
		15:30～16:15	45	Q&A	第24～第28講座	聞き取り通訳	
		16:30～18:00	90	モデル	第 24 講座	聞き取り通訳①「住宅用火災警報器について」	
	18:10～19:10	60	討議				
	1/12 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第 25 講座	聞き取り通訳②「避難所での子どもボランティアについて」	
		11:00～12:00	60	討議			
		13:00～14:30	90	模擬	第 28 講座	聞き取り通訳⑤「生きる力を育てる」	
		14:40～15:40	60	討議			
集合研修 ／ 第6回		2/8 (土)	12:30～13:15	45	Q&A	第29～第32講座	場面通訳
	13:30～15:00		90	モデル	第 29 講座	場面通訳①「眼科受診」	
	15:10～16:10		60	討議			
	16:30～18:00		90	模擬	第 30 講座	場面通訳②「消費者センター」	
	18:10～19:10	60	討議				
	2/9 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第 32 講座	場面通訳④「自治会の会議」	
		11:00～12:00	60	討議			
		13:00～14:30	90	討議	講座のまとめ		
14:40～15:00		15		修了式			

回	日程	時 間	配分	科 目	内 容
ウェブ研修		< 配信期間 > 8月30日 (金) 午後3時 ～3月31日 (月)	90	講義	改訂「手話通訳養成(Ⅱ)」テキストの概要とポイント
			120	講義	第1～第2講座 話のポイントをつかもうⅠ～話を聞いて要約しよう～
			60	講義	第3～第5講座 話のポイントをつかもうⅡ～手話を見て要約しよう～
			120	講義	指導計画(指導案)の作成のポイント
			120	講義	第6～第9講座 やってみよう・手話通訳Ⅰ～読み取り通訳をしよう～
			30	講義	第10～第13講座 やってみよう・手話通訳Ⅱ～聞き取り通訳をしよう～
			120	講義	第14～第27講座 やってみよう・手話通訳Ⅲ～場面通訳をしよう～ 「事例検討」学習
集合研修 ／ 第1回	9/28 (土)	12:20～12:40	20		受付
		12:40～13:00	20		オリエンテーション
		13:00～13:30	30		模擬講座担当振り分け
		13:30～14:30	60	Q&A	改訂「手話通訳養成(Ⅱ)」テキストの概要とポイント
		14:45～16:15	90	モデル	第1～第2講座 話のポイントをつかもうⅠ～話を聞いて要約しよう～
		16:25～17:25	60	討議	第3～第5講座 話のポイントをつかもうⅡ～手話を見て要約しよう～
	9/29 (日)	9:30～10:30	60	Q&A	指導計画(指導案)の作成のポイント
		10:45～11:30	45	Q&A	指導計画(指導案)の作成
		12:30～14:00	90	モデル	第6～第9講座 やってみよう・手話通訳Ⅰ～読み取り通訳をしよう～
		14:10～15:10	60	討議	第10～第13講座 やってみよう・手話通訳Ⅱ～聞き取り通訳をしよう～
		15:30～17:00	90	モデル	第6講座 読み取り通訳①新成人の決意
		17:10～18:10	60	討議	第6講座 読み取り通訳①新成人の決意
集合研修 ／ 第2回	10/26 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第2講座 聞いて要約②全通研学校での講演
		14:10～15:10	60	討議	
		15:30～17:00	90	模擬	第4講座 見て要約②教育について
		17:10～18:10	60	討議	
	10/27 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第8講座 読み取り通訳③香川の自慢話
		11:00～12:00	60	討議	
		13:00～14:30	90	モデル	第10講座 聞き取り通訳①男の料理教室
		14:40～15:40	60	討議	
		15:50～17:00	90	模擬	
		17:10～18:10	60	討議	
集合研修 ／ 第3回	12/14 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第11講座 聞き取り通訳②子育ての悩みについて
		14:10～15:10	60	討議	
		15:30～17:00	90	模擬	第12講座 聞き取り通訳③少子高齢化
		17:10～18:10	60	討議	
	12/15 (日)	9:15～10:00	45	Q&A	第14～第27講座 やってみよう・手話通訳Ⅲ～場面通訳をしよう～ 「事例検討」学習
		10:15～11:45	90	モデル	第14講座 場面通訳①「健康講座」
		11:50～12:50	60	討議	
		13:50～15:20	90	モデル	第15講座 事例検討①「健康講座」
		15:30～16:30	60	討議	
		16:40～18:10	90	討議	
集合研修 ／ 第4回	1/18 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第16講座 場面通訳②「小学校の広報委員会」
		14:10～15:10	60	討議	
		15:30～17:00	90	模擬	第17講座 事例検討②「小学校の広報委員会」
		17:10～18:10	60	討議	
	1/19 (日)	9:20～10:50	90	モデル	第20講座 場面通訳④「ごみの分別」についての話し合い
		11:00～12:00	60	討議	
		13:00～14:30	90	モデル	第21講座 事例検討④「近所付き合いのトラブル」
		14:40～15:40	60	討議	
		15:50～17:00	90	模擬	
		17:10～18:10	60	討議	
集合研修 ／ 第5回	2/1 (土)	12:30～14:00	90	模擬	第22講座 場面通訳⑤「就職面接」
		14:10～15:10	60	討議	
		15:30～17:00	90	模擬	第23講座 事例検討⑤「就職面接」
		17:10～18:10	60	討議	
	2/2 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第24講座 場面通訳⑥「介護相談」
		11:00～12:00	60	討議	
		13:00～14:30	90	模擬	第25講座 事例検討⑥「介護保険認定調査」
		14:40～15:40	60	討議	
		15:50～17:00	90	模擬	
		17:10～18:10	60	討議	
集合研修 ／ 第6回	3/8 (土)	12:30～13:15	45	Q&A	第28～第30講座 お互いを理解するためにⅠ・Ⅱ ロールプレイを理解するために
		13:30～15:00	90	モデル	第28講座 ロールプレイを理解しましょう～自治会長さん宅で～
		15:10～16:10	60	討議	
		16:30～18:00	90	模擬	第29講座 ロールプレイ②ロールプレイをしましょう(学校で)
		18:10～19:10	60	討議	
	3/9 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第30講座 ロールプレイ③ロールプレイをしましょう(病院で)
		11:00～12:00	60	討議	
		13:00～15:00	120	討議	
		15:10～15:30	30	討議	
					グループ討議・講座のまとめ
					修了式

2024 (令和6) 年度 手話通訳【Ⅲ】養成担当講師連続講座カリキュラム (予定)
 <山梨会場>

回	日程	時間		内 容		
第1回	8/10 (土)	11：15～11：45			受付	
		11：45～12：00			オリエンテーション	
		12：00～13：30	1.5h	講義	『手話通訳Ⅲ』テキスト・指導書の概要とポイント ※自宅学習の活用方法についても説明	
		13：40～15：10	1.5h	講義	第1講座「通訳のやり方・あり方を考えよう	
		15：30～17：00	1.5h	モデル	第1講座	通訳のやり方・あり方を考えよう
		17：10～18：10	1.0h	討議		
	8/11 (日)	9：30～11：30	2.0h	講義	第2～4講座 事例検討とロールプレイ	
		12：30～14：00	1.5h	モデル	第2講座	事例検討とロールプレイ 1
		14：10～15：10	1.0h	討議		
第2回	9/7 (土)	12：00～13：30	1.5h	模擬	第3講座	事例検討とロールプレイ 2
		13：40～14：40	1.0h	討議		
		15：00～16：30	1.5h	模擬	第4講座	事例検討とロールプレイ 3
		16：40～17：40	1.0h	討議		
	9/8 (日)	9：30～11：30	2.0h	講義	第5～10講座 手話通訳実習 ～実習前学習・現場実習～	
		12：30～14：00	1.5h	講義	派遣の流れとコーディネーターの仕事 報告書の役割	
		14：10～15：10	1.0h	講義・討議	実習場面の作り方	
第3回	10/5 (土)	11：30～14：00	2.5h	モデル	第5講座	手話通訳実習（実習前学習） 実習前に「講演場面」
		14：15～16：15	2.0h	モデル	第6講座	手話通訳実習（現場実習）
		16：30～18：00	1.5h	討議	第5・6講座	
	10/6 (日)	9：30～12：00	2.5h	モデル	第7講座	手話通訳実習（実習前学習） 実習前に「会議場面」
		13:00～15:00	2.0h	モデル	第8講座	手話通訳実習（現場実習）
		15：15～16：45	1.5h	討議	第7・8講座	
第4回	11/9 (土)	11:30～14：00	2.5h	模擬	第9講座	手話通訳実習（実習前学習） 実習前に「面接（診察）場面」
		14:15～16：15	2.0h	模擬	第10講座	手話通訳実習（現場実習）
		16：30～18：00	1.5h	討議	第9・10講座	
	11/10 (日)	9：30～11：30	2.0h	講座のまとめ		
				修了式		

※都合により、時間・カリキュラムの変更が生じる場合があります。ご了承ください。

※3回目、4回目は実習場面となりますので、開始時間・終了時間が変わることもあります。

厚生労働省委託事業

2024（令和6）年度 手話奉仕員養成担当講師連続講座〔講義編〕 カリキュラム

(1 講義あたり約 90 分)

No.	講義テーマ	講師名
1	障害者福祉の基礎 ＜新規映像＞	NPO 法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳 氏
2	ろうあ運動ときこえない人に関する福祉制度 ＜新規映像＞	一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事 大竹 浩司 氏
3	ボランティア活動 ＜新規映像＞	立教大学 コミュニティ福祉学部 学部長 木下 武徳 氏
4	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ※手話奉仕員・手話通訳者養成共通	社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事 小出 新一 氏
5	聴覚障害の基礎知識	手話奉仕員養成テキスト改訂編集委員会 委員 小中 栄一 氏
6	手話言語の基礎知識	国立大学法人筑波技術大学 教授 大杉 豊 氏
7	聴覚障害者の生活	一般財団法人全日本ろうあ連盟 出版・事業委員会 委員 唯藤 節子 氏

※No.4～7の講義につきましては、2023年度と同じ内容

厚生労働省委託事業

2024（令和6）年度 手話通訳者養成担当講師連続講座〔講義編〕 カリキュラム

(1 講義あたり 90～120 分)

No.	講義テーマ	講師名
1	聴覚障害児の言語発達とろう教育 ＜新規映像＞	金沢大学 教授 武居 渡 氏
2	ことばの仕組みⅡ〔音声言語〕	長崎純心大学 教授 長野 秀樹 氏
3	ことばの仕組みⅡ〔手話言語〕	筑波技術大学 教授 大杉 豊 氏
4	手話通訳者の健康管理	びわこリハビリテーション専門職大学 教授 埴田 和史 氏
5	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ※手話奉仕員・手話通訳者養成共通	社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事 小出 新一 氏

※No.2～5の講義につきましては、2023年度と同じ内容

2024(令和6)年度 講師リーダー研修事業(ブロック研修会)

WEB講義

時間	内 容
約60分	【共通講義】 講師:全日本ろうあ連盟
	「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する社会情勢」(仮題)
約60分	【通訳者コース】 講師: 岩山 誠 氏
	「ろう者・難聴者の就職・就労継続上の課題」
約60分	【通訳者コース】 講師: 赤井 正志 氏
	実技研修に基づいた講義「場面通訳指導のポイント」

実技研修

ブロック名	都道府県	方式	奉仕員	通訳者	日程	視聴開始
北信越	福井	対面	松倉	鈴木	8/25(日)	9/1(日)
四国	愛媛	対面	土橋 里美	赤井 正志	9/15(日)	9/22(日)
近畿	滋賀	対面	杉下 多恵子	渡部 芳博	11/10(日)	11/17(日)
九州	大分	対面	重田 千輝	保延 浩貴	12/1(日)	12/8(日)
北海道	－	Zoom	石川 ありす	－	奉仕員 1/12(日)	1/19(日)
関東	山梨	対面	塚原 辰彦	山中 沙織	2/2(日)	2/9(日)
東海	岐阜	対面	松倉 義弘	山中 沙織	2/23日祝	3/2(日)
北海道	－	Zoom	－	保延 浩貴	通訳者 2/24(月祝)	3/3(月)
東北	福島	対面	野口 岳史	高井 洋	3/9(日)	3/16(日)
中国	岡山	対面	重田 千輝	保延 浩貴	3/16(日)	3/23(日)

2024（令和6）年度 手話通訳者全国統一試験 実施状況一覧

資料2

	都道府県	申込者数	辞退者・欠席者数	受験者数	合格者数
1	北海道	64	2	62	19
2	札幌市	23	0	23	1
3	青森県	37	1	36	3
4	岩手県	10	0	10	0
5	宮城県	14	2	12	5
6	秋田県	19	0	19	2
7	山形県	26	6	20	1
8	福島県	39	1	38	3
9	茨城県	20	2	18	3
10	栃木県	14	1	13	4
11	群馬県	32	4	28	2
12	埼玉県	80	3	77	26
13	千葉県	70	10	60	20
14	東京都	203	14	189	47
15	神奈川県	37	2	35	6
16	川崎市	19	1	18	2
17	横浜市	23	0	23	10
18	山梨県	7	0	7	1
19	新潟県	40	3	37	8
20	長野県	15	1	14	3
21	岐阜県	36	1	35	4
22	富山県	7	0	7	0
23	石川県	31	2	29	4
24	福井県	23	1	22	1
25	静岡県	58	2	56	19
26	愛知県	100	9	91	14
27	三重県	32	0	32	8
28	滋賀県	27	0	27	2
29	京都府	51	4	47	9
	大阪府				
30	堺市	17	1	16	1
31	兵庫県	120	5	115	7
32	奈良県	28	1	27	5

	都道府県	申込者数	辞退者・欠席者数	受験者数	合格者数
33	和歌山県	19	0	19	2
34	鳥取県	17	2	15	2
35	島根県	25	0	25	2
36	岡山県	45	3	42	5
37	広島県	68	2	66	7
38	山口県	36	1	35	13
39	徳島県	24	0	24	6
40	香川県	24	1	23	2
41	愛媛県	16	0	16	0
42	高知県	21	2	19	5
43	福岡県	42	2	40	4
44	福岡市	33	0	33	7
45	佐賀県	7	0	7	2
46	長崎県	50	4	46	8
47	熊本県	22	1	21	5
48	大分県	22	1	21	6
49	宮崎県	43	3	40	6
50	鹿児島県	73	5	68	8
51	沖縄県	53	4	49	3
合計		1,962	110	1,852	333

合格率 17.98%

受験者数

2024 年度	1,852 名
2023 年度	1,690 名

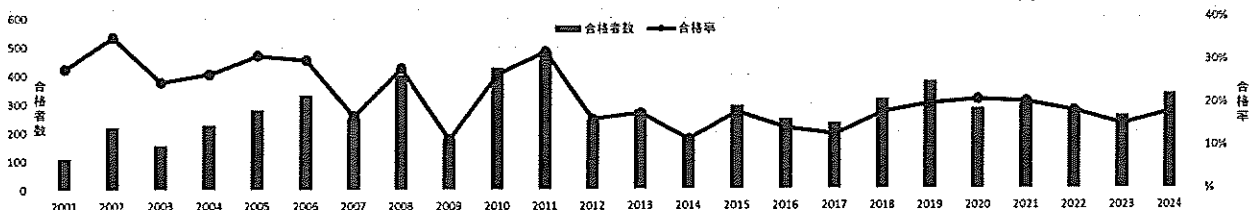
対前年度比 109.6%

手話通訳者全国統一試験 地域別合格者数一覧

(単位:人)

	都道府県	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	累計
1	北海道						11	7	13	11	23	30	14	11	6	15	22	10	11	18	15	8	6	15	19	265
2	札幌市				8	2	4	4	10	5	2	10	4	1	1	1	0	6	1	5	2	8	2	6	1	83
3	青森県		3	2	0	5	3	1	2	0	5	5	6	5	3	3	8	1	5	7	5	3	9	1	3	85
4	岩手県	8	10	10	2	10	4	0	3	3	3	2	5	2	1	3	3	3	0	6	1	2	0	0	0	81
5	宮城県		1	4	4	6	7	3	1	6	7	1	2	3	1	5	2	2	6	3	7	10	2	4	5	92
6	秋田県		0	2	3	4	3	1	3	2	1	9	0	1	1	0	0	1	2	2	5	1	2	1	2	46
7	山形県		14	2	3	2	2	0	7	1	3	4	3	3	0	1	0	0	0	4	2	1	1	0	1	54
8	福島県									5	9	9	3	5	6	3	3	5	6	4	13	8	3	9	3	94
9	茨城県						6	10	3	2	7	13	11	3	0	1	10	4	4	5	1	2	2	0	3	87
10	栃木県							6	3	5	9	4	1	2	1	4	3	8	4	8	2	12	2	5	4	83
11	群馬県			2	3	2	3	2	5	5	9	7	0	4	4	4	6	0	1	4	3	2	7	2	2	77
12	埼玉県									14	17	23	9	6	13	15	6	14	23	24	28	25	13	25	26	281
13	千葉県							21	31	7	16	12	14	24	12	21	11	8	16	13	13	8	9	5	20	261
14	東京都					5	13	1	13	0	22	28	11	17	15	15	8	14	28	46	*	31	35	31	47	380
15	神奈川県				25	16	18	8	15	3	10	19	6	2	7	8	10	14	11	11	12	5	11	10	6	227
16	川崎市				11	13	6	4	1	3	3	7	3	3	4	6	2	3	3	3	1	2	1	2	2	83
17	横浜市の				57	12	18	8	10	7	13	8	8	7	5	10	4	7	12	6	1	5	15	9	10	232
18	山梨県					4	2	1	7	4	3	3	1	0	1	1	0	1	3	1	2	1	2	2	1	40
19	新潟県										8	6	4	3	4	7	5	4	13	11	8	10	6	14	8	111
20	長野県					7	10	2	5	1	7	12	3	7	2	2	1	3	3	2	6	2	5	4	3	87
21	岐阜県												2	2	4	3	0	1	4	4	8	6	8	4	4	50
22	富山県	2	0	1	1	4	8	1	6	1	6	3	3	5	0	0	2	1	3	3	3	2	0	1	0	56
23	石川県										7	12	3	3	0	2	4	3	5	6	2	3	4	0	4	58
24	福井県		9	7	2	4	2	2	2	2	4	5	2	4	1	3	2	1	4	8	0	4	5	3	1	77
25	静岡県	3	5	3	16	21	26	7	10	3	19	14	16	8	3	7	6	5	24	18	*	12	5	6	19	256
26	愛知県		44	10	6	19	36	12	21	2	27	31	15	7	3	10	6	5	4	5	17	9	8	8	14	319
27	三重県			4	0	10	4	2	11	3	6	4	1	6	2	6	3	3	5	6	4	6	4	2	8	100
28	滋賀県		5	2	2	7	7	9	15	0	9	13	3	4	6	0	2	3	5	3	6	4	3	3	2	113
29	京都府	15	9	4	3	20	20	11	18	9	21	18	9	12	3	17	23	8	12	12	12	8	6	3	9	282
	大阪府																									0
30	堺市																									12
31	兵庫県							51	49	22	20	28	8	19	9	16	15	19	26	24	17	16	17	13	7	376
32	奈良県		14	1	11	9	12	5	9	3	8	14	7	9	2	6	3	7	4	10	2	2	8	5	5	156
33	和歌山県							5	5	2	4	5	3	2	2	3	3	2	5	6	0	5	2	2	2	58
34	鳥取県							1	3	2	3	3	3	4	2	11	1	1	4	4	3	2	1	1	2	51
35	島根県	14	16		3		5	2	7	1	6	6	1	1	1	2	5	0	0	3	3	2	3	0	2	83
36	岡山県			7	9	7	9	3	4	5	8	6	3	5	4	6	5	6	7	5	3	7	2	3	5	119
37	広島県		27	7	8	8	6	6	7	13	18	18	7	12	15	18	10	17	15	22	12	16	7	10	7	286
38	山口県	8	10	20	1	6	4	1	4	0	4	6	4	0	1	3	4	5	2	1	8	5	8	6	13	124
39	徳島県			9	5	7	2	3	4	0	6	5	0	1	2	1	1	2	1	3	2	1	2	0	6	63
40	香川県		11	2	5	3	3	0	3	0	2	6	2	2	2	3	2	2	2	0	3	3	2	2	2	62
41	愛媛県	27	8	1	0	10	11	4	5	3	9	11	0	1	0	4	1	3	2	3	3	4	4	4	0	118
42	高知県				8		13	0	11	5	2	7	5	8	1	0	5	2	0	7	4	3	6	6	5	98
43	福岡県				11	19	6	11	23	1	9	10	6	13	8	0	2	0	8	6	4	3	6	3	4	153
44	福岡市の	9	6	21	6	12	4	5	4	1	13	8	5	15	4	7	3	6	3	2	4	3	6	3	7	157
45	佐賀県			7	2	1	4	0	3	2	2	1	2	0	3	1	4	4	5	3	5	5	5	5	2	66
46	長崎県		9	12	4	6	12	6	6	5	7	12	5	9	0	13	7	3	4	8	1	2	3	1	8	143
47	熊本県	13	2	2	1	1	4	1	2	1	3	2	3	1	1	2	2	0	3	4	0	1	2	3	5	59
48	大分県		4	1	0	1	1	0	2	1	4	9	1	4	3	2	4	3	3	2	6	5	1	3	6	66
49	宮崎県	10	7	5	4	2	12	4	12	2	7	2	5	8	3	5	6	5	1	7	8	4	6	3	6	134
50	鹿児島県		6	8	3	15	11	5	8	1	9	7	1	1	2	8	9	2	1	3	4	0	6	1	8	119
51	沖縄県							15	17	3	8	8	9	2	3	8	3	5	2	6	9	2	5	5	3	113
	合格者数	109	220	156	227	280	332	251	403	177	428	486	242	277	177	292	247	232	316	377	282	295	281	256	333	6,343
	受験者数	387	618	621	839	894	1,093	1,455	1,420	1,495	1,584	1,507	1,471	1,554	1,504	1,618	1,713	1,800	1,762	1,881	1,348	1,444	1,535	1,690	1,852	33,085
	合格率	28.17%	35.60%	25.12%	27.06%	31.32%	30.36%	17.25%	28.35%	11.84%	27.02%	32.25%	16.45%	17.82%	11.77%	18.05%	14.42%	12.83%	17.93%	20.04%	20.92%	20.43%	18.31%	15.15%	17.98%	19.17%

*3時不参加



資料1-10

2024（令和6）年度 若年層の手話通訳者養成モデル事業 受講状況

【コミュニケーション講座】

		受講者数	運営	備考
北海道	札幌大学	20	札幌聴覚障害者協会	
宮城	東北福祉大学	13	一般社団法人宮城県聴覚障害者福祉会	
静岡	静岡福祉大学	14	静岡県聴覚障害者協会	
石川	金沢大学	14	石川県聴覚障害者協会	
京都	龍谷大学	31	社会福祉法人全国手話研修センター	
山口	山口県立大学	18	社会福祉法人山口県聴覚障害者福祉協会	
長崎	長崎純心大学	6	長崎県ろうあ協会	大学の正規の授業として実施

【ステップアップ講座】

		受講者数	備考	
京都	龍谷大学	11	（上記に同じ）	

【通訳講座】

		受講者数	備考	
静岡	静岡福祉大学	6	（上記に同じ）	
石川	金沢大学	3	（上記に同じ）	
京都	龍谷大学	11	（上記に同じ）	
山口	山口県立大学	8	（上記に同じ）	
四国	香川・高知	10	西讃ふくろうセンター （一社）高知県聴覚障害者協会	オンラインで実施

委託事業関連会議等
標準手話研究部 本委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第 1 回	6 月 15 日 (土) ～16 日 (日) ※6 月 1 日～14 日	標準手話の検討・確定 ※9 班検討結果の事前確認	研修センター ※自宅作業	委 員：4 名 事務局長 事務局：3 名
〈書面 第 1 回〉	7 月 12 日 (金) ～19 日 (金)	デフリンピックに関わる用語の確定	書面	委 員：6 名
第 2 回	9 月 12 日 (木) ～13 日 (金) ※8 月 17 日～30 日	標準手話の検討・確定 ※9 班検討結果の事前確認	研修センター ※自宅作業	委 員：5 名 事務局：2 名
第 3 回	12 月 7 日 (土) ～8 日 (日) ※11 月 23 日～12 月 6 日	標準手話の検討・確定 ※9 班検討結果の事前確認	研修センター ※自宅作業	委 員：5 名 研究員：1 名 事務局：3 名
第 4 回	2025 年 1 月 31 日 (金) ～2 月 1 日 (土) ※1 月 27 日～30 日	標準手話の検討・確定 ※表現案の事前確認	豊橋商工会議所	委 員：6 名 事務局：3 名
〈書面 第 2 回〉	3 月 10 日 (月) ～31 日 (月)	標準手話の検討・確定	書面	委 員：7 名

標準手話研究部 拡大本委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第 1 回	2025 年 2 月 1 日 (土)	2024 年度事業報告 2025 年度事業計画 等	豊橋商工会議所	委 員：5 名 研究員：29 名 事務局：3 名

事務局打合せ

回数	開催日	内容	会場	出席者
第 1 回	4 月 4 日 (木)	2024 年度計画確認	研修センター	所長 事務局長 事務局：3 名
第 2 回	5 月 8 日 (水)	2024 年度事業進捗確認	オンライン	所長 事務局長 事務局：3 名
第 3 回	5 月 10 日 (金)	全国ろうあ者大会研究分科会「手話言語」打ち合わせ	オンライン	東海班：3 名 標準手話部長 事務局：3 名
第 4 回	5 月 10 日 (金)	手話言語研究セミナーの相談	岩手県立視聴覚障害者情報センター	事務局長 (東北班後述)
収録 1	7 月 14 日 (日)	新しい手話の収録	研修センター	事務局：2 名
第 5 回	7 月 16 日 (火)	2024 年度事業進捗確認	オンライン	所長 事務局：3 名
第 6 回	9 月 6 日 (金)	2024 年度事業進捗確認	オンライン	事務局長 事務局：3 名

収録2	10月4日(金)	新しい手話の収録	研修センター	委 員：1名 事務局：2名
第7回 臨時収録	10月11日(金)	2024年度事業進捗確認 研究員用研修動画の収録	研修センター	所 長 事務局：2名
収録3	12月18日(水)	新しい手話の収録	研修センター	委 員：1名 事務局：2名
第8回	12月27日(金)	2024年度事業進捗確認 手話言語研究セミナー	オンライン	所長 事務局長 事務局：3名
第9回	2025年 1月22日(水)	参議院議員選挙に関わる用 語について	オンライン	所長 標準手話部長 事務局：2名
第10回	2月7日(金)	セミナーの反省、次年度以 降の研究所事業について	研修センター	所長 事務局長 事務局：3名
収録4	2月14日(金)	新しい手話の収録	研修センター	委 員：1名 事務局：1名
収録5	2月25日(火)	参院選挙関連用語の手話収 録	研修センター	委 員：1名 事務局：2名
第11回	3月12日(水)	東京2025デフリンピック 会場手話の収集	東京都聴覚障害者連 盟事務所	事務局：1名
収録6	3月25日(火)	参院選挙関連用語の手話収 録(修正収録)	研修センター	事務局：2名

標準手話研究部 9 班会議
＜北海道班＞

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	4月20日(土)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者 情報センター	4名
第2回	8月10日(土)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者 情報センター	4名
第3回	11月9日(土)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者 情報センター	4名

＜東北班＞

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月10日(金)	標準手話の検討	岩手県立視聴覚障害者 情報センター	7名
第2回	8月8日(木)	標準手話の検討	岩手県立視聴覚障害者 情報センター	7名
第3回	10月30日(水)	標準手話の検討	岩手県立視聴覚障害者 情報センター	6名
第4回	11月15日(金)	セミナー発表打ち合わせ	岩手県立視聴覚障害者 情報センター	6名

<関東班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月11日(土)	標準手話の検討	中野区桃園区民活動センター	5名
第2回	8月11日(日)	標準手話の検討	スマイルなかの	8名
第3回	10月14日(祝)	標準手話の検討	スマイルなかの	8名

<北信越班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月4日(土)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	6名
第2回	8月14日(水)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	5名
第3回	11月15日(金)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	6名

<東海班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月25日(土)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者情報センター	4名
第2回	7月13日(土)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者情報センター(一部オンライン)	3名
第3回	11月9日(土)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者情報センター	5名

<近畿班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	①5月15日(水) ②5月22日(水)	標準手話の検討	大阪府福祉情報コミュニケーションセンター (一部オンライン)	①4名 ②5名
第2回	①8月7日(水) ②8月9日(金) ③8月14日(水)	標準手話の検討	①②大阪府福祉情報コミュニケーションセンター ③研修センター (一部オンライン)	①5名 ②4名 ③4名
第3回	①11月12日(火) ②11月20日(水) ③11月23日(土)	標準手話の検討	①②大阪府福祉情報コミュニケーションセンター ③大阪市北区民センター (一部オンライン)	①6名 ②6名 ③7名

<中国班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月4日(土)	標準手話の検討	広島総合福祉センター	4名
第2回	①7月14日(日) ②7月28日(日)	標準手話の検討	①東区福祉センター ②オンライン	①4名 ②6名

第3回	①10月29日(火) ②10月31日(木)	標準手話の検討	①オンライン ②オンライン	①6名 ②6名
-----	--------------------------	---------	------------------	------------

<四国班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	①5月4日(土) ②5月10日(金)	標準手話の検討	①オンライン ②オンライン	①3名 ②3名
第2回	①7月25日(木) ②7月31日(水) ③8月7日(水)	標準手話の検討	①オンライン ②オンライン ③オンライン	①5名 ②5名 ③5名
第3回	①10月17日(木) ②10月18日(金) ③10月24日(木)	標準手話の検討	①オンライン ②オンライン ③オンライン	①5名 ②5名 ③5名

<九州班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	4月27日(土)	標準手話の検討	クローバープラザ	7名
第2回	7月27日(土)	標準手話の検討	クローバープラザ	6名
第3回	11月23日(土)	標準手話の検討	クローバープラザ	5名

外国手話研究部

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月24日(水)	2024年度計画	オンライン	研究員：4名 事務局：1名
収録1	8月10日(土)	ヨルダン手話収録	研修センター	研究員：1名 事務局：1名
学習会	8月18日(日)	在日外国人調査についての学習会	オンライン	講師 研究員：5名 事務局：1名
第2回	8月18日(日)	2024年度事業進捗確認	オンライン	研究員：4名 事務局：1名
収録2	10月21日(月)	モンゴル手話収録	聴力障害者情報文化センター(東京)	研究員：3名 事務局：1名
第3回	11月15日(金)	2024年度進捗確認 助成金申請について	オンライン	研究員：5名 事務局：1名
収録3	12月20日(金)	フランス・ドイツ手話収録	研修センター	研究員：1名 事務局：1名
第4回	2025年 2月1日(土)	2025年度研究について	豊橋商工会議所&オンライン	研究員：4名

デフスポーツ関連用語検討チーム会議

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	11月12日(火)	用語の選出方針	オンライン	委員：5名 事務局：1名

法律等の手話に関する検討委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月25日(木)	2023年度 事業報告 2024年度 事業計画	オンライン	委員：6名 事務局：3名
第2回	6月27日(木)	2024年度収録内容について	オンライン	委員：6名 事務局：3名
収録1	8月6日(火) ～7日(水)	障害者権利条約(第一次) 手話翻訳収録	スタジオゼブラ (東京)	弁護士：1名 委員：1名 モデル：1名 事務局：1名
第3回	10月25日(金)	2024年度 事業進捗報告 2025年度 事業計画	オンライン	委員：6名 事務局：3名
第4回	2025年 1月10日(金)	2025年度 事業計画	オンライン	委員：5名 事務局：3名
第5回	2月1日(土)	2024年度 事業進捗報告	豊橋商工会議所	委員：6名 事務局：2名

自主事業関連会議

運営委員会(兼『手話・言語・コミュニケーション』編集委員会)

回数	開催日	内容	会場	出席者
〈書面 第1回〉	4月2日(火) ～10日(水)	研究員の承認 本委員選出方針	書面	委員：6名
第1回	4月25日(木)	2023年度 事業報告・概要 2024年度 事業計画	オンライン	委員：6名 事務局：3名 部長：2名
第2回	6月27日(木)	2024年度事業進捗確認 研究員の承認	オンライン	委員：6名 事務局：3名 部長：2名
〈書面 第2回〉	8月5日(月) ～9日(金)	研究員の承認	書面	委員：6名
第3回	10月25日(金)	2024年度 事業進捗報告 2025年度 事業計画概要	オンライン	委員：6名 事務局：3名
第4回	1月10日(金)	2025年度 事業計画・予算	オンライン	委員：5名 事務局：3名
第5回	2月1日(土)	研究所の理念、研究誌の発行方法について	豊橋商工会議所	委員：6名 事務局：2名

研究員集会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	2025年 2月1日(土)	2024年度 研究報告 2025年度 研究計画	豊橋商工会議所 & オンライン	運営委員：6名 標準手話研究部：35名 外国手話研究部：3名 ろう教育研究部：1名 事務局：3名

ろう教育研究部会議

回数	開催日	内容	会場	出席者
第 1 回	8 月 5 日 (月)	今後の研究テーマ	オンライン	研究員：4 名
臨時	8 月 8 日 (木)	第 1 回部会について共有等	オンライン	研究員：2 名 事務局：2 名

助成事業関連会議等

デフリンピック資料の収集・保存、展示、普及のためのプロジェクト（三菱財団）

回数	開催日	内容	会場	出席者
第 1 回	11 月 12 日 (月)	メンバー紹介、委員長選出 事業内容の確認、資料収集（国内調査）、スケジュール等	研修センター & オンライン	委員：7 名 事務局：2 名
下見	12 月 4 日 (水) ～5 日 (木)	展示会場の下見	盛岡駅、アイーナ・ いわて県民情報交流 センター等	事務局：1 名
第 2 回	2025 年 2 月 7 日 (金)	資料収集（アメリカ調査） パネル作成・映像作成、展示 等	研修センター & オンライン	委員：7 名 事務局：2 名
調査	3 月 15 日 (土) ～23 日 (日)	アメリカ調査	ギャローデット大学 (ワシントン D.C.)	委員：1 名

第19回 2024年10月会場(集合)試験 受験状況(単位:人) 1.札幌~29.京都

2024年度 第19回全国手藝検定試験会場10月試験 地域別合格者数 (1/2)																																						
5級					4級					3級					2級					1級					実施全級計													
会場	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	会場							
1.札幌	95	86	9	85	1 98.8%	94	82	12	80	2 97.6%	92	84	8	77	7 91.7%	38	35	3	26	9 74.3%	18	18	0	13	5 72.2%	3	3	0	2	1 66.7%	340	308	32	283	25	91.9%	1.札幌	
2.釧路	17	15	2	15	0 100.0%	9	8	1	8	0 100.0%	13	11	2	9	2 81.8%	6	6	0	5	1 83.3%	3	3	0	3	0 100.0%	2	2	0	0	2 0.0%	50	45	5	40	5	88.9%	2.釧路	
3.旭川	23	22	1	22	0 100.0%	39	35	4	34	1 97.1%	28	24	4	22	2 91.7%	7	6	1	4	2 66.7%	6	5	1	5	0 100.0%	4	3	1	3	0 100.0%	107	95	12	90	5	91.7%	3.旭川	
4.函館	13	11	2	11	0 100.0%	9	8	1	8	0 100.0%	11	11	0	9	2 81.8%	7	7	0	4	3 57.1%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.函館	
5.青森	24	22	2	22	0 100.0%	23	21	2	20	1 93.3%	18	17	1	15	2 88.2%	7	7	0	6	1 83.3%	6	6	0	4	2 66.7%	1	1	0	1	0 100.0%	79	74	5	68	6	91.9%	5.青森	
6.岩手	35	34	1	33	1 97.1%	21	18	3	18	0 100.0%	14	13	1	12	1 92.3%	10	8	2	6	2 75.0%	0	0	0	0	0	0	4	4	0	3	1 75.0%	84	77	7	72	5	93.5%	6.岩手
7.宮城	33	30	3	29	1 96.7%	32	28	4	27	1 96.4%	30	28	2	25	3 89.3%	9	9	0	6	3 66.7%	5	4	1	3	1 75.0%	6	6	0	5	1 83.3%	115	105	10	95	10	90.5%	7.宮城	
8.秋田	13	12	1	12	0 100.0%	14	10	4	9	1 90.0%	16	15	1	13	2 86.7%	9	8	1	5	3 62.5%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8.秋田	
9.山形	19	17	2	16	1 94.1%	15	12	3	12	0 100.0%	17	16	1	14	2 87.5%	6	6	0	5	1 83.3%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9.山形	
10.福島	44	42	2	42	0 100.0%	41	37	4	37	0 100.0%	47	43	4	40	3 93.0%	44	42	2	32	10 76.2%	5	5	0	5	0 100.0%	5	5	0	4	1 80.0%	186	174	12	160	14	92.0%	10.福島	
11.茨城	28	24	4	22	2 91.7%	25	22	3	22	0 100.0%	29	25	4	16	9 64.0%	20	16	4	15	1 92.8%	12	10	2	7	3 70.0%	6	6	0	4	2 66.7%	120	103	17	86	17	83.5%	11.茨城	
12.栃木	69	62	7	61	1 98.4%	72	60	12	56	4 93.3%	30	27	3	24	3 88.9%	15	15	0	11	4 73.3%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12.栃木	
13.群馬	42	38	4	37	1 97.4%	37	35	2	35	0 100.0%	37	34	3	29	5 85.3%	36	32	4	21	11 65.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13.群馬	
14.埼玉	88	70	18	69	1 98.6%	87	74	13	74	0 100.0%	98	92	6	84	8 91.3%	96	86	10	64	22 74.4%	40	32	8	20	12 62.5%	26	21	5	20	1 95.2%	435	375	60	331	44	88.3%	14.埼玉	
15.千葉	74	67	7	62	5 92.5%	72	66	6	62	4 93.3%	72	65	7	48	17 73.9%	70	66	4	55	11 83.3%	25	24	1	21	3 87.5%	21	20	1	11	9 55.0%	334	308	26	259	49	84.1%	15.千葉	
16.東京	133	126	7	132	4 97.1%	151	137	14	135	2 98.5%	162	153	9	145	8 94.8%	101	90	11	77	13 85.0%	54	46	8	40	6 87.0%	53	46	7	41	5 89.1%	674	608	66	570	38	93.8%	16.東京	
17.神奈川	97	87	10	86	1 98.9%	97	89	8	86	3 96.6%	108	97	11	81	16 83.5%	96	84	12	62	22 73.9%	42	38	4	28	10 73.7%	46	41	5	30	11 73.2%	486	436	50	373	63	85.6%	17.神奈川	
18.山梨	47	44	3	43	1 97.7%	49	48	1	47	1 97.9%	45	41	4	35	6 85.4%	44	39	5	29	10 74.4%	13	10	3	8	2 80.0%	5	5	0	3	2 60.0%	203	187	16	165	22	88.2%	18.山梨	
19.新潟	26	26	0	26	0 100.0%	35	34	1	34	0 100.0%	42	41	1	39	2 95.1%	20	19	1	17	2 89.5%	9	9	0	8	1 88.9%	2	2	0	1	1 50.0%	134	131	3	125	6	95.4%	19.新潟	
20.長野	25	25	0	25	0 100.0%	25	25	0	25	0 100.0%	22	19	3	19	0 100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20.長野	
21.富山	26	24	2	24	0 100.0%	29	24	5	24	0 100.0%	43	39	4	33	6 84.6%	36	33	3	24	9 72.7%	12	11	1	8	3 72.7%	6	6	0	5	1 83.3%	152	137	15	110	19	86.1%	21.富山	
22.石川	28	28	0	28	0 100.0%	26	24	2	24	0 100.0%	26	25	1	20	5 80.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22.石川	
23.福井	22	19	3	19	0 100.0%	18	18	0	18	0 100.0%	27	27	0	24	3 88.9%	20	19	1	13	6 68.1%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23.福井
24.岐阜	35	34	1	32	2 94.1%	43	38	5	36	2 94.7%	47	46	1	41	5 89.1%	18	18	0	16	2 88.9%	5	5	0	3	2 60.0%	11	9	2	6	3 66.7%	159	150	9	134	16	89.3%	24.岐阜	
25.静岡	53	50	3	50	0 100.0%	57	53	4	51	2 96.2%	77	72	5	72	0 100.0%	58	57	1	52	5 91.2%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25.静岡
26.愛知	92	84	8	82	2 97.6%	101	90	11	86	4 95.6%	91	85	6	81	4 95.3%	64	56	8	41	15 73.2%	23	20	3	16	4 80.0%	19	17	2	14	3 82.4%	390	352	38	320	32	90.9%	26.愛知	
27.三重	32	30	2	29	1 96.7%	29	29	0	28	1 96.6%	32	28	4	26	2 92.9%	28	24	4	16	8 66.7%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27.三重
28.滋賀	30	27	3	27	0 100.0%	25	25	0	23	2 92.0%	25	25	0	24	1 96.0%	13	12	1	8	4 66.7%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28.滋賀
29.京都	71	61	10	61	0 100.0%	67	61	6	59	2 96.7%	75	67	8	62	5 92.5%	48	42	6	34	8 81.0%	45	40	5	33	7 82.5%	10	9	1	6	3 66.7%	316	290	36	255	25	91.1%	29.京都	

[illegible]

団体（別日程）試験実施予定 2024 年合格者数

（単位：人）

	団体（学校）名	級	合格者	不合格者	試験実施日
1.	静岡福祉大学(静岡県焼津市、※01)	4 級	4	なし(欠席 1)	6 月 29 日
		2 級	8	2	10 月 26 日
2.	京都福祉専門学校(京都府宇治市)	5 級	25	6	7 月 17 日
3.	龍馬情報ビジネス・フード専門学校(高知市)	3 級	15	10	7 月 22 日
4.	京都栄養医療専門学校(京都市右京区)	5 級	23	なし(欠席 1)	7 月 23 日
5.	新潟県立長岡聾学校(新潟県長岡市)	5 級	5	なし	8 月 7 日
		4 級	5	なし	
		3 級	9	なし	
6.	愛媛十全医療学院(愛媛県東温市)	5 級	43	なし	8 月 10 日
7.	専修大学北上福祉教育専門学校(岩手県北上市)	5 級	28	1(欠席 2)	9 月 5 日
8.	平成福祉専門学校(高知市)	4 級	18	3	9 月 13 日
9.	大分リハビリテーション専門学校(大分市)	3 級	32	なし	9 月 16 日
10.	ホスピタリティ学園大阪(大阪市西区)	4 級	18	19(欠席 9)	9 月 18 日
11.	静岡インターナショナル専門学校(静岡市)	4 級	12	なし(欠席 2)	9 月 20 日
12.	東日本国際大学附属昌平高等学校	4 級	2	1	9 月 20 日
	(福島県いわき市)	3 級	12	3	
13.	四国医療福祉専門学校(香川県高松市)	5 級	18	なし	9 月 27 日
14.	朝日医療大学校 歯科衛生学科(岡山市)	5 級	45	なし(欠席 1)	10 月 8 日
15.	清和女子高等学校(高知県南国市)	5 級	6	なし(欠席 1)	10 月 9 日
16.	兵庫県立加古川南高等学校	4 級	5	なし(欠席 1)	10 月 28 日
	(兵庫県加古川市)	3 級	6	なし	
17.	芽室高等学校(北海道河西郡芽室町)	4 級	17	なし	11 月 9 日
18.	(高知県)土佐清水市役所	5 級	12	なし(欠席 1)	11 月 9 日
19.	大阪偕星学園高等学校(大阪市生野区)	5 級	7	1(欠席なし)	11 月 12 日
20.	(学)東駿学園御殿場西高等学校(静岡県御殿場市)	5 級	10	なし	11 月 14 日
		4 級	2		
21.	(北海道上川郡)新得町役場	5 級	6	なし	11 月 16 日
		3 級	19	2(欠席 1)	
22.	東京都立瑞穂農芸高等学校(東京都西多摩郡)	4 級	15	なし	11 月 16 日
23.	神奈川県立藤沢総合高等学校(神奈川県藤沢市)	4 級	11	(欠席 1)	11 月 16 日
24.	(学)美専学園北海道医薬専門学校(札幌市)	5 級	11	なし	11 月 20 日
25.	長野社会ふくし専門学校(長野市)	5 級	17	なし	11 月 21 日

※01 若年層手話通訳養成事業 受講者

団体（別日程）試験実施予定 2024 年合格者数

（単位：人）

	団体（学校）名	級	合格者	不合格者	試験実施日
26.	三重県立明野高等学校(伊勢市)	4 級	20	なし	11 月 23 日
27.	静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校 (静岡市葵区)	5 級	25	なし	11 月 29 日
28.	東京農大第二高等学校 JRC ボランティア部 (群馬県高崎市)	5 級	91	13(欠席 5)	11 月 30 日
29.	三重県立昂学園高等学校(多気郡大台町)	5 級	7	1	12 月 5 日
30.	精華高等学校(大阪府堺市)	5 級	13	2(欠席者 5)	12 月 7 日
31.	大分市立エスプランサ・コレジオ(大分市)	4 級	10	なし	12 月 19 日
32.	学トラベルジャーナル学園ホスピタリティ・ツ ーリズム専門学校 東京校(東京都新宿区)	4 級	78	1(欠席 26)	12 月 20 日
		3 級	45	1(欠席 5)	
33.	長野県梓川高等学校(長野県松本市) (長野県松本保健福祉事務所福祉課)	5 級	17	なし	12 月 20 日
10.	学トラベルジャーナル学園 大阪	3 級	36	5(欠席 4)	2025 年 1 月 17 日
		4 級	78	7(欠席 33)	2025 年 1 月 20 日
34.	静岡県立沼津聴覚特別支援学校	4 級	6	1	2025 年 1 月 18 日
		3 級	9	なし	
35.	東広島市 健康福祉部障がい福祉課	4 級	10	(欠席 1)	
		4 級	12	(欠席 2)	
36.	龍谷大学コミュニケーション講座 ステップアップ講座(京都市伏見区、※02)	2 級	10	5(欠席 9)	
		1 級	6	4(欠席 1)	
37.	愛知ふくし専門学校(名古屋市)	5 級	66	12	1 月 23 日
38.	鳥取県立鳥取聾学校(鳥取市)	5 級	2	なし	1 月 18 日
		4 級	5	1	
		3 級	5	なし	
		2 級	4	なし	
		1 級	1	なし	
39.	高知福祉専門学校(高知市)	4 級	37	1(欠席 4)	1 月 30 日
40.	龍馬看護ふくし専門学校(高知市)	3 級	12	なし	2 月 1 日
41.	東北福祉大学(※04)[手話コミュニケーション講座]	2 級	9	2(欠席 2)	2 月 8 日
42.	山口県立大学(※03)[手話コミュニケーション講座]	2 級	7	4	2 月 15 日
43.	金沢大学(※05)[手話コミュニケーション講座]	2 級	8	4	2 月 16 日

※01～05 若年層手話通訳養成事業 受講者

団体（別日程）試験実施予定 2024 年受験（見込み）状況

（単位：人）

	団体（学校）名	級	合格者	不合格者	試験実施日
44.	(兵庫県)宍粟市役所	4 級	16	1	2 月 16 日
		3 級	2	なし	
		2 級	5	4	
12.	東日本国際大学附属昌平高等学校(福島県いわき市)	5 級	3	なし(欠席 1)	2 月 17 日
		4 級	25	1(欠席 1)	
45.	社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会 (京都府聴覚言語障害センター、京都市中京区)	3 級	9	1	2 月 19 日
		2 級	11	1	
		1 級	6	なし	
46.	京都市職員	4 級	25	1(欠席 1)	2 月 22 日
47.	大分県立佐伯豊南高等学校(佐伯市鶴望)	4 級	11	なし	2 月 22 日
48.	山口県萩市	5 級	14	なし	3 月 15 日
49.	神奈川県立高浜高等学校(神奈川県高浜市)	5 級	5	なし	3 月 10 日
		4 級	5	なし	
50.	國學院大學 ^{特別支援ボランティアサークル SNET} (横浜市)	4 級	6	なし(欠席 1)	3 月 16 日
		3 級	7	なし(欠席 2)	
51.	学校法人近畿大学(東大阪市)	4 級	29	なし(欠席 2)	3 月 14 日
52.	兵庫県 但馬地区 養成講座修了者(希望者)対象	4 級	10	なし	3 月 16 日
		3 級	9	なし	
		2 級	0	1	
53.	湯梨浜学園中学校・高等学校(鳥取県東伯郡)	5 級	6	なし	3 月 25 日
		4 級	2	なし	

	受験級や方法	日程 2025(令和 7)年
読み取り&筆記試験 試験 日程(※筆記試験は2級、準1級、1級のみ)	6つの級(5級、4級、3級、2級、準1級、1級)	① 4級/2級/1級: 1月30日(木)~2月5日(水) ② 5級/3級/準1級: 2月6日(木)~12日(水)
手話での表現・会話試験→ 面接(Zoom)、日時指定	面接日時は1月下旬に 受験者各自でログインし 確認する	2級 2月 9日 4級・1級 2月11日 3級 2月16日 5級・準1級 2月24日
合否通知	i)郵送 ii)合格者の受験番号を ホームページに掲載	4月28日に発送した (受験者数 1,268人分)
【参考】	昨年度の発送日:2024(令和 6)年 4月22日(受験者数 1,105人分)	

受験者のための学習セミナー 開催状況

受講者数 (単位:人)

2024年9月30日(終了)

5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
206	278	299	216	58	46	1,048

	実施日	開催会場	5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
1.	8/31	札幌市視聴覚障がい者センター	31	28	26	8			57
2.	9/1	旭川市市民活動交流センター CoCoDe	14	22	15	3			54
3.	8/29-30, 9/1	(横浜市)伊藤研修センター	23	36	50	37	30	23	199
4.	7/27	甲府市 遊亀公民館	14	25	27	14			77
5.	7/6-7	(福井市) 県社会福祉センター2F	9		7	9			25
6.	9/28	(静岡市) 静岡県総合社会福祉会館	13	21	25	28			87
7.	9/15	(名古屋市) あいち聴覚障害者センタ ー 大会議室		14	15				29
8.	9/15	(津市) みえ県民交流センター ミーティングルーム		6	5				11
9.	9/16	(京都市下京区) ひと・まち交流館		12	19				31
10.	8/3-4	(大阪市中央区) 大阪ドーンセンター	43	56	71	70	19	19	278
11.	8/10	奈良県社会福祉総合センター (橿原市)		18		27			45
12.		(松江市) ※							
13.	7/21	広島県健康福祉センター (広島市)	27	24	24	12	3	1	91
14.	8/18 9/8	香川県聴覚障害者福祉センター 四国医療福祉専門学校 (高松市)	12	9	15	11	6	3	56
15.	9/21	(東京都渋谷区) 幡ヶ谷区民会館	20	7					27

※12.いきいきプラザ島根で予定していた島根会場は、申込者数僅少につき開催を中止した。

2024年度面接委員研修 実施状況

資料 3-5

面接委員資格登録者数

(研修受講者数、単位：のべ人数)

内訳	聴覚障害者						223
	聞こえるひと						217
共通講義	5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
401	360	356	350	324	256	256	2,303

	実施日	開催会場	共通講義	5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
1.	8/10(土)	秋田	11	8	8	8	8	7	7	57
2.	8/17(土)	山形	9	9	9	8	8	4	4	51
3.	9/7(土)	埼玉	28	28	28	27	26	25	25	187
4.	7/20(土)	東京 (神奈川、山梨を含む)	14	13	13	14	14	14	14	96
5.	7/7(日)	長野 (含・石川)	21	18	18	17	14	0	0	88
6.	6/30(日)	福井 (含・石川)	28	26	25	25	23	20	20	167
7.	8/17(土)	愛知 (岐阜、三重を含む)	24	21	21	21	21	21	21	150
8.	7/15(月)	京都 (奈良、滋賀を含む)	31	28	28	28	29	27	27	198
9.	7/20(土)	大阪 (含・奈良)	26	20	20	23	18	19	19	145
10.	7/6(土)	岡山	9	9	9	6	5	5	5	48
	6/30(日)	広島⇒中止								0
11.	8/17(土)	山口	14	12	12	12	13	14	14	91
12.	7/7(日)	香川 (含・高知)	21	12	17	18	19	17	17	121
13.	8/18(日)	愛媛	8	2	2	3	3	8	8	34
14.	8/17(土)	福岡	14	14	14	14	13	15	14	98
15.	8/12(月)	長崎	37	36	35	31	25	0	0	164
16.	7/7(日)	熊本	17	17	17	16	15	14	14	110
17.	9/1(日)	大分	18	18	18	17	17	0	0	88
18.	8/18(日)	宮崎	17	20	20	20	16	13	13	119
19.	6/22(土)	鹿児島	27	27	27	26	23	21	21	172
20.	9/1(日)	沖縄	27	22	15	16	14	12	13	119

※広島会場での開催は申込者数が僅少のため中止しました（11.山口会場へは広島県ろうあ連盟の登録講師を派遣しました）。

(参考) 2023年度面接委員研修 (研修受講者数、単位：のべ人数)

	共通講義	5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
会場数：11	196	112	114	108	105	94	93	822
増加人数	+205	+248	+242	+242	+209	+162	+163	+1,481

就労支援センターとも 事業内容

		作業内容	開始月	従事者数	備考
1	清掃・リネン	客室清掃及びベッドメイキング パブリックスペース	2009年4月～	13	
		ぶらり嵐山	2011年4月～	1	
		京都府庁(2棟)	2013年6月～	5	福利厚生センター及び別館
		京都府精神保健福祉総合センター	2017年7月～	2	府庁ゆめこうば事業
		京都府立視力障害者福祉センター	2018年4月～	3	
		中京区役所	2020年4月～	3	
2	書籍管理・発送	京都市左京合同福祉センター	2020年4月～	1	
		当法人、全通研発行の書籍管理、発送 京都手話通訳問題研究会報「轍」印刷	2009年4月～ 2021年4月～	2	自動販売機管理業務兼務
3	サービス	カフェ凜におけるサービス提供	2015年5月～	1	京都テルサ 1階
4	自動販売機管理	駅前広場及び宴会場前における自動販売機の商品管 理及び売上管理	2009年11月～	2	書籍管理・発送業務兼務
5	事務補助	就労支援センターともにおける事務補助業務	2012年4月～	2	
6	物品販売・臨時的業務	京都ほっとはあとセンター依頼の製作業務、 印刷 等	2009年4月～	—	仕事量に合わせて利用者にて実施

2025(令和7)年3月31日現在

利用者(とも職員)の状況

	人数(名)	備 考
聴覚	7	2名は知的障害、1名は精神障害の重複
知的	10	1名は身体障害の重複
精神	14	2名は発達障害
身体・肢体	2	1名は知的障害の重複
雇員	1	聴覚障害だが、条件(年齢)に合わないため
計	34	

2024(令和6)年3月31日現在

利用者(とも職員)の退所状況

	人数(名)	備 考
聴覚	0	
知的	0	
精神	0	
身体・肢体	0	
雇員	0	
計	0	

2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日

利用者(とも職員)の入所状況

	人数(名)	備 考
聴覚	0	
知的	1	
精神	0	
身体・肢体	0	
計	1	

2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日

利用者(とも職員)の障害別・年齢別人数

年齢	聴覚		知的		精神		身体・肢体		内部	
	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)
20～29										
30～39	1		1	3			1			
40～49	1	2	2		2	5				
50～59			2	1	3	1				
60～69		1	1		1		1			
70～	2									
計	4	3	6	4	8	6	2	0	0	0
合計	7		10		14		2		0	

性別	人数(名)
男	20
女	13
合計	33

(雇員1名除く)

2025(令和7)年3月31日現在

2023年度相談支援事業 実績表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		小計
利用計画作成 (計画相談)	1	3	2	1		6	1		2		3	4		23
継続利用支援 (モニタリング)	9	8	19	4	2	7	7	5	8	8	6	8		91
その他(相談支 援員による支 援)	9	6	8	7	10	4	10	5		12	11	9		91

利用者の地域														
京都市	15	15	24	10	9	12	17	8	9	15	17	20		171
宇治市		2								2	1			5
亀岡市	4		2	1	3	4	1	2		3	2	1		23
南丹市														0
大津市			3	1		1			1					6
京田辺市														0

利用者の障害区分														
知的	5	10	9	2	3	8	6	4	4	7	11	8		77
身体	7	3	4	4	4		6	1	3	7	5	6		50
精神	7	4	16	6	5	9	6	5	3	6	4	7		78
利用される サービス	就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク(職業安定所)、生活訓練事業、手話通訳、地域活動支援センター、精神科デイケア、居宅介護(ホームヘルパー)、移動支援、生活保護、障害基礎年金、障害者相談事業													

※一人の相談支援専門員が対応できるケースの数が35人。

※今年度は、相談支援専門員(専任) 2名 相談支援専門員(兼務) 2名

合計 4名の体制。

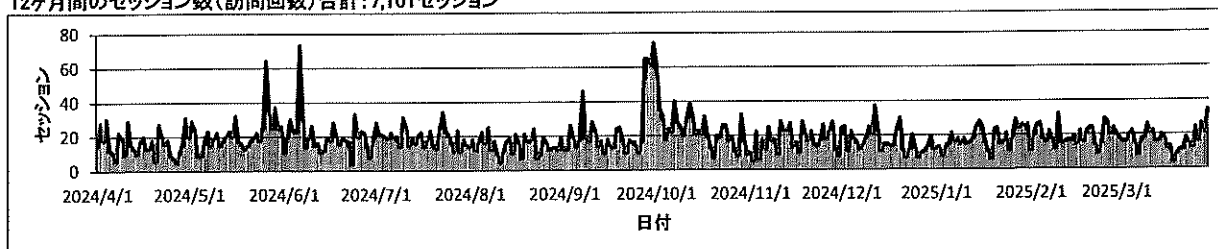
※5月から強化型相談支援事業所Ⅳとして、京都市より事業所認定を受けた。

また主任相談支援専門員配置加算、精神障害者支援体制加算が取れるようになった。

https://jisls.jp/shiryō アクセス統計

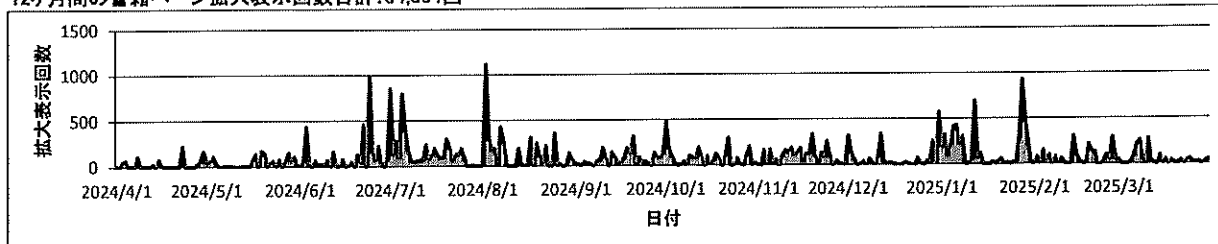
2024年4月～2025年3月

12ヶ月間のセッション数(訪問回数)合計:7,101セッション



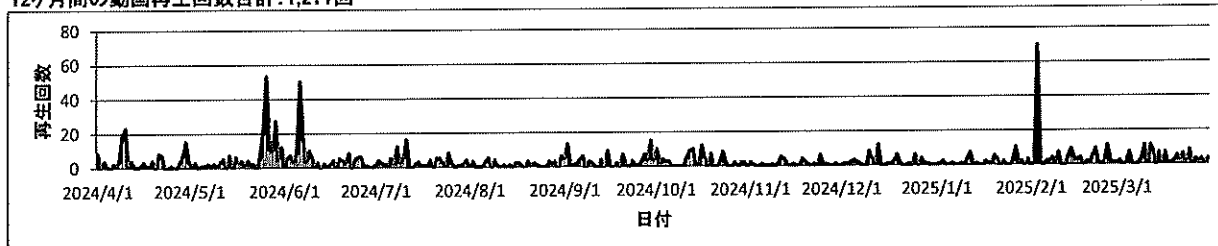
※1台のパソコンからの連続したアクセスを1セッション(=1訪問)としています(複数の資料が閲覧・再生された場合も1セッションとなります)。同一のパソコンからでも30分以上の间隔をあけて再びアクセスした場合は、新しいセッションとしてカウントされます。

12ヶ月間の書籍ページ拡大表示回数合計:34,334回



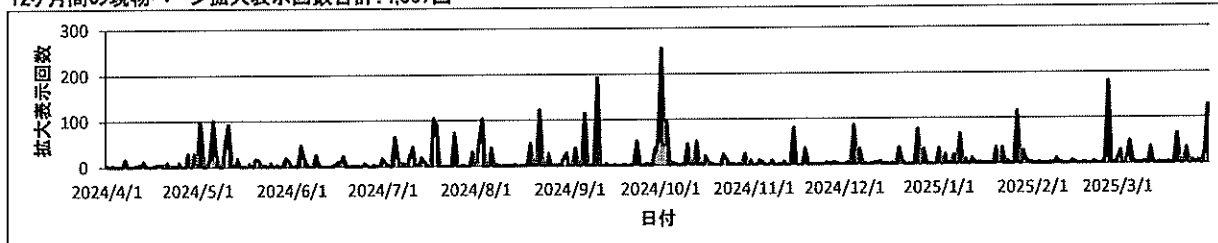
※書籍のページの拡大表示が行われた回数をカウントしています。書籍のページ一覧の表示はカウントしていません。

12ヶ月間の動画再生回数合計:1,211回



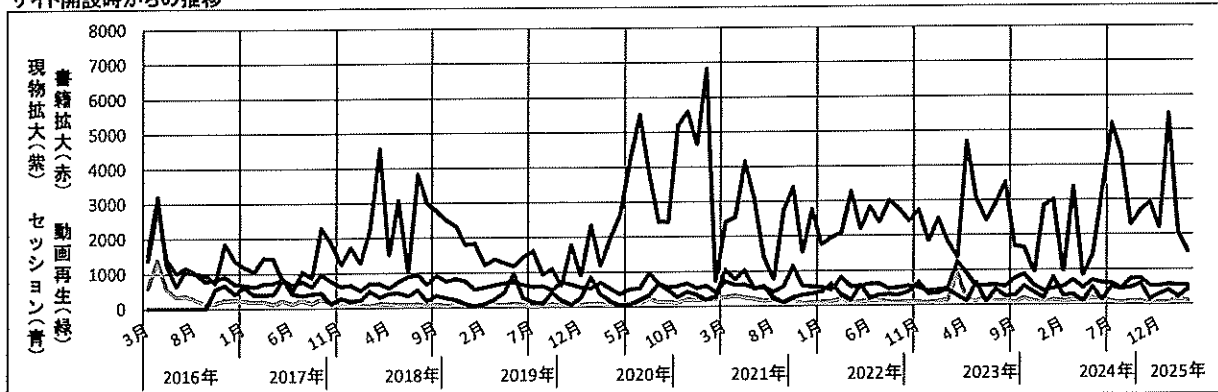
※動画の再生を開始した回数をカウントしています。早送り・早戻し時の再生再開はカウントしていません。

12ヶ月間の現物ページ拡大表示回数合計:4,367回



※現物資料のページの拡大表示が行われた回数をカウントしています。現物資料のページ一覧の表示はカウントしていません。

サイト開設時からの推移



https://jisls.jp/shiryō アクセスランキング

2024年4月～2025年3月

12ヶ月間の書籍ページ拡大表示回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	表示回数
1	00224	聾啞界第九十六號	1443
2	00033	聾啞年鑑 1935	1239
3	00285	An English Dictionary of Basic Japanese Sign	795
4	00279	古川氏盲啞教育法	770
5	00376	ろうあ年鑑1968	719
6	00337	聾啞界 二一	637
7	00018	聾啞界 九〇・九一	597
8	00635	季刊ろうあ運動(別冊)特集 民法11条改正の軌跡	543
9	00283	京都府盲聾教育百年史	519
10	01039	開校60周年記念誌 北海道高等聾学校	486
11	00366	聾啞界 八八	472
12	00884	山口聾 八十年のあゆみ 山口県立聾学校	446
13	00263	聾啞界 九七	441
14	00966	聾啞界 八三	439
15	00968	聾啞界 八五	425
16	00016	聾啞界 八六	404
17	00338	聾啞界 二二	401
18	00607	ろうあ運動のあゆみ	401
19	00969	聾啞界 九二	377
20	00254	聾啞界 二四	362

12ヶ月間の動画再生回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	再生回数
1	00020	藤本敏文先生2.mp4	237
2	00001	第12回全国ろうあ者大会1(福岡).mp4	132
3	00039	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集会)1.mp4	108
4	00018	藤本敏文先生 慰労会.mp4	68
5	00019	藤本敏文先生1.mp4	64
6	00006	第12回全国ろうあ者大会6(藤本先生感謝会).mp4	59
7	00041	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集会)3.mp4	46
8	00031	市民講座(国語教室)福島先生.mp4	43
9	00036	第21回全国ろうあ者大会3(運転免許問題).mp4	38
10	00002	第12回全国ろうあ者大会2(観光).mp4	36
11	00008	第13回全国ろうあ者大会(連盟理事会).mp4	33
12	00026	黒田知事の大阪ろうあ会館訪問.mp4	32
13	00037	第21回全国ろうあ者大会4(分科会).mp4	28
14	00027	聾児・ろうあ者のコミュニケーションについて.mp4	28
15	00010	全国ろうあ者大会 理事会(京都).mp4	23
16	00028	京都役員会議(西田一通訳もある).mp4	19
17	00014	第18回全国ろうあ者大会3(分科会).mp4	16
18	00011	全国ろうあ者大会 石川県金沢市.mp4	15
19	00040	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集会)2.mp4	15
20	00033	第20回全国ろうあ者大会2(第22回評議員会).mp4	14

12ヶ月間の現物ページ拡大表示回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	表示回数
1	00401	第1回全国ろうあ青年研究討論会	831
2	00981	故西川はま子女史講演 ことばを求めて四十年 広島県呉ろう学校	291
3	00402	第1回全国ろうあ青年研究討論会まとめ	279
4	00936	東京教育大学教育学部 附属聾学校 1971	229
5	00393	手話テキスト(伊東所有)	223
6	01165	ろうあ事典 福祉大会 愛知県ろうあ福祉連合会 昭和42～43年度	219
7	01091	日本ローア協会関係書類綴 奈井江聾啞協會	198
8	00142	聾啞生教授手順概要	168
9	00141	京都市立盲啞院一覽	155
10	00137	無聴之友 第三号	131
11	01166	全日本ろうあ連盟記録書類集	113
12	01092	道内ローア協会関係書類綴 奈井江聾啞協會	104
13	01170	新聞縮刷版(聴覚障害者)切抜帳S40年～S42年	103
14	01164	ろうあ事典 愛知県ろうあ福祉連合会 昭和48～49年度全日ろう連	98
15	00369	ヘレン・ケラー物語と手紙	71
16	00937	研究集録 197	71
17	00916	昭和十三年七月 学校一覽 兵庫縣立聾啞學校	63
18	00139	無聴之友 第五号	60
19	00934	大阪市立聾啞學校要覽(大正十四年度)	51
20	00922	創立100周年記念式典 平成12年10月7日 大阪市立聾学校	50

＜2025（令和7）年 6月1日現在＞



45

管理課・宿泊課
調理課・料飲課

設備担当(設備管理業務)